

報告第14号

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況の報告について

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和5年8月28日

甲賀市長 岩永裕貴

令和4年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事業報告書  
決算書

令和5年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事業計画書  
予算書

公益財団法人あいの土山文化体育振興会



# 目 次

## 令和4年度

事業報告書	1
決算書	
貸借対照表	1 3
正味財産増減計算書	1 4
正味財産増減計算書内訳表	1 5
財務諸表に対する注記	1 6
附属明細書	1 7
財産目録	1 8
損益計算書詳細【内部資料】	1 9
決算監査報告書	2 7

## 令和5年度

事業計画書	2 9
予算書	
収支予算書	3 5
収支予算書内訳表	3 7
収支予算書事業別内訳表	3 9
資金調達及び設備投資の見込みについて	4 0
収支予算書詳細【内部資料】	4 1



# 事業報告書



## 事業報告書

### 1 事業の概要

令和4年度は、引き続きコロナウイルス感染症対策を講じながら「公益財団法人」として、文化スポーツ振興において多くの方の利益増進に寄与するため、地域に密着した文化スポーツ事業企画と健全な財団運営に努めてまいりました。財団の設立趣旨である『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に、公正かつ誠実な財団経営と住民の皆様に愛され、信頼される財団となるよう事業展開を図りました。

また、指定管理者として『あいの土山文化ホール』をはじめ、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な利用を図るとともに、文化振興事業・スポーツ振興事業に取り組み、効果的で公益的な事業展開に努めてまいりました。

#### 1 公益目的事業

##### (1) 文化・スポーツ振興に関する事業

###### ① 文化振興事業

文化事業について、市民の文化意識の向上を図り、誰もが幅広く文化芸術を楽しみ、親しみを感じていただけるホールをめざし事業を実施しました。甲賀市の要請により、検温・消毒等感染防止対策を徹底したうえで、可能な事業を実施しました。芸能公演として、令和3年度からの繰越事業としたさかなクン講演会を開館30周年記念として282席限定で開催し、地魚や旬の魚を即興で描きながらクイズを交えてのお魚講座で子供からシニアの方まで楽しんでいただきました。また、沢田知可子アコースティックコンサートを248席限定で開催し、スタインウェイピアノの伴奏に乗せて、抜群の歌唱力と優しさ溢れるトークで惹きつけられました。そして、宝くじ文化公演「太田裕美・庄野真代がオーケストラでおくる歌園迎賓館」を開催し、ゲストに稲垣潤一を迎え、極上の歌と3人の軽快なトークで会場を盛り上げていただきました。また、ピアノの魅力発見事業として、「ピアノフリーレッスン」を継続的に実施したうえで、昨年度に引き続き、ピアノ演奏者を募り、リレー形式で演奏を繋いでいく住民参加型の「ピアノリレーコンサート」を開催し、楽器とのアンサンブルも含め、38組のピアノ愛好家に出演いただきました。ピアノをツールとしたクラシックコンサートでは「大井健コンサート」を開催し、アンコールには第4回あいの土山ピアノコンクール成績優秀者の福村苺夏さんのソロ演奏と大井さんとの連弾演奏を実施いたしました。そのほかに、ピアノ五重奏がお贈りする「リラックスコンサート」を200席限定で開催し、心癒す至極の響きを堪能いただきました。さらに、「第4回あいの土山ピアノコンクール」を実行委員会との共催により開催し、全国から104名の方（チャレンジ部門47名、演奏家部門予選57名）に出場頂き、36名が本選への出場をされました。そのほかに、毎年開催している学校芸術鑑賞会として、子供たちに人気の銭天堂シリーズ、人形劇団ひとみ座による「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」を開催し、鑑賞いただきました。最後に今回初の試みとなる、地域の皆さまによるパフォーマンス活動を応援する取組として「リレーONステージ!」を開催し、ダンスやバンド、フォークデュオなど、様々なパフォーマンスをリレー形式でつないでいくステージ。MCには土山町出身の落語家桂一蝶さんを迎え会場を盛り上げて頂きました。

###### ② 鈴鹿馬子唄全国大会

古くから唄い継がれている鈴鹿馬子唄の伝承と保存及び普及を図るため、第31回鈴鹿馬子唄全国大会を開催しました。3年ぶりの開催となりましたが、感染症対策を講じながら安心して出場・鑑賞できる環境づくりに取り組みました。一般の部および中学生以下の子どもを対象とした少年少女の部に、全国から66人（一般の部60人、少年少女の部6人）の参加申し込みをいただきました。



### ③鈴鹿馬子唄学習塾

地域に根ざした伝統芸能（民謡）である「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子どもたちに伝承していくために、民謡歌手の成世昌平先生の指導により、土山町内の小中学生を対象に「馬子唄学習塾」を予定していましたが、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず開催中止となりました。

### ④文化事業の企画制作、技術支援

あいこうか市民ホールをはじめとして市内の文化ホールにおいて、市域を視野に入れた多くの文化事業等の企画制作およびホール利用にかかる舞台技術支援を行いました。

### ⑤あいの土山齋王伝承事業の共催

日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の独特な文化と貴重な情報を市内外に発信し、伝統文化を守り育てるため、地元の齋王群行実行委員会との共催により「垂水頓宮史跡」看板の設置と、齋王の御所である「齋宮跡」で、文化の地域資源を活かした取り組みをされている三重県明和町に出向き、これから当地における齋王や垂水頓宮史跡を活かした共同事業を齋王群行に関係する行政や機関、団体などとの連携で展開できないかを協議しました。

### ⑥あいの土山マラソン

まちづくり、ひとづくりをテーマとし、地域の活性化を図るため、2022あいの土山マラソンを日本陸上競技連盟公認のあいの土山マラソンコースでマラソン・ハーフマラソンの部により開催いたしました。3年ぶりの開催となりましたが、秋晴れの下、福士佳代子さんら4名のゲストランナーをお迎えし、大会を大いに盛り上げていただきました。応募者数は1,859人でした。

### ⑦スポーツ振興事業

子ども対象のダンス教室を、昨年に引続き、4教室開催しました。今年度レッスンの成果発表として、3月に「Dance Recital2023inAINOTUCHIYAMA」を開催しました。

健康増進や体力向上を目指した一般対象のスポーツ教室「NATURAL YOGA 教室」として、55歳以上対象の「シニアヨガ」と一般対象の「リラックスヨガ」の2教室を開催しました。

体育館を会場として、健康維持と身体の機能改善のため、「はつらつからだほぐし体操教室」を、そして(株)滋賀レイクスターズとの共催事業として、レイクスターズより講師を招き、小学生を対象としたバスケットボールスクールを開催しました。

## (2) 施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人および団体へ施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図りました。また、公益目的（文化事業）での利用については、公演本番時の付帯設備料金を半額にすることにより公益目的利用の優遇を図りました。

貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行いました。

## 2 収益事業

公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業およびスポーツ振興事業を行う上で文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者等へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進及び施設利用者の便宜を図るよう努めました。

■施設管理受託事業報告■

施設利用状況(令和4. 4. 1～令和5. 3. 31)

①文化施設

施設別利用状況

[あいの土山文化ホール]

月	利用件数		利用人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
4月	8	9	437	278
5月	2	9	21	191
6月	7	6	288	34
7月	6	8	117	462
8月	2	4	2	341
9月	1	7	5	574
10月	8	6	891	220
11月	5	7	385	613
12月	10	2	860	201
1月	6	2	53	443
2月	3	2	41	80
3月	10	7	848	596
合計	68	69	3,948	4,033

R4年度 (貸館、自主事業、他事業等含む全ての利用)

開館日数	利用日数
26	23
26	22
26	27
27	26
26	26
26	24
26	26
25	22
24	21
24	18
24	22
27	21
307	278

貸館稼働率  
22.48%  
会館稼働率  
90.55%

※自主事業での利用は含みません。

目的別利用状況

[あいの土山文化ホール]

区分	利用件数		利用人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
会議	10	1	121	20
研修会	14	4	570	310
音楽	12	32	945	1,335
総会・式典	2	4	55	447
古典芸能	0	0	0	0
講演会	3	1	500	200
その他	27	27	1,757	1,721
合計	68	69	3,948	4,033

※自主事業での利用は含みません。

②体育施設

施設別利用状況

[土山運動場]

月	利用件数		利用人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
4月	14	14	348	431
5月	19	14	986	741
6月	15	13	484	380
7月	18	15	654	680
8月	9	9	259	422
9月	0	12	0	542
10月	19	18	600	680
11月	19	8	459	387
12月	6	6	286	300
1月	6	6	179	170
2月	0	2	0	80
3月	8	9	191	524
合計	133	126	4,446	5,337

R4年度	
開場日数	利用日数
26	11
26	12
26	11
27	12
26	7
26	10
26	13
26	7
24	8
24	4
24	2
27	7
308	104

会場稼働率  
33.77%

[土山室内運動場]

月	利用件数		利用人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
4月	40	20	919	509
5月	50	23	1,716	449
6月	44	31	1,123	840
7月	44	38	1,117	1,209
8月	23	20	566	325
9月	3	31	75	876
10月	35	21	1,080	404
11月	27	21	892	538
12月	31	36	604	1,047
1月	37	31	853	767
2月	16	24	221	618
3月	29	20	584	560
合計	379	316	9,750	8,142

R4年度	
開場日数	利用日数
26	16
26	17
26	21
27	24
26	16
26	21
26	15
26	15
24	19
24	18
24	16
27	15
308	213

会場稼働率  
69.16%

[土山体育館]

月	利用件数		利用人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
4月	61	48	1,704	1,464
5月	82	39	1,668	1,270
6月	66	36	1,487	541
7月	51	41	1,568	947
8月	33	42	350	481
9月	7	42	218	715
10月	57	32	1,592	527
11月	75	28	2,089	550
12月	74	41	1,610	1,573
1月	40	40	837	1,033
2月	36	38	512	1,206
3月	74	53	3,201	3,207
合計	656	480	16,836	13,514

R4年度	
開館日数	利用日数
26	26
26	23
26	21
27	25
26	21
26	23
26	20
26	18
24	24
24	24
24	22
27	28
308	275

会場稼働率  
89.29%

[土山テニスコート]

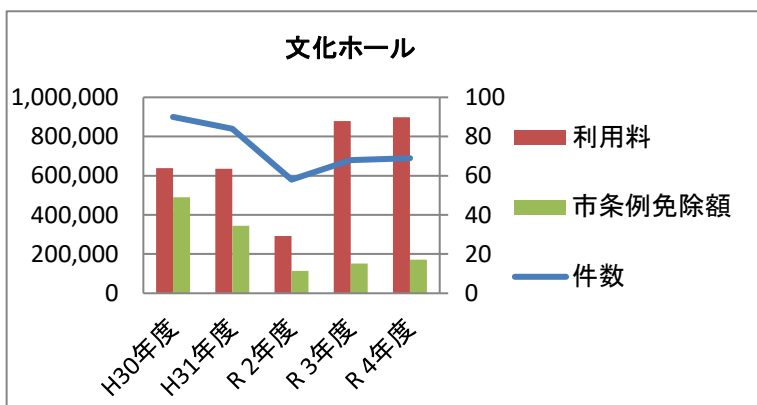
月	利用件数		利用人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
4月	17	11	149	170
5月	27	21	237	317
6月	16	13	171	210
7月	15	21	183	355
8月	2	24	14	361
9月	0	13	0	147
10月	20	22	202	327
11月	16	30	169	624
12月	18	38	227	764
1月	11	8	135	104
2月	4	7	33	80
3月	7	21	79	216
合計	153	229	1,599	3,675

R4年度	
開館日数	利用日数
26	11
26	19
26	10
27	20
26	15
26	13
26	18
26	20
24	22
24	8
24	6
27	19
308	181

会場稼働率  
58.77%

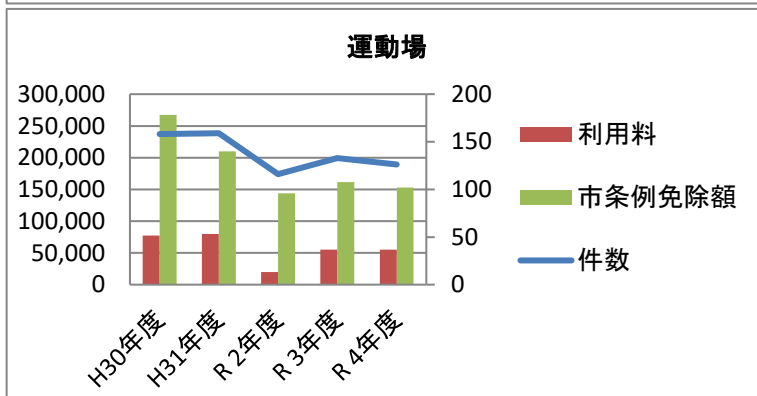
### 文化ホール

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H30年度	90	6,260	638,700	490,270
H31年度	84	4,776	635,500	344,435
R 2年度	58	2,199	292,300	114,100
R 3年度	68	3,948	878,600	151,605
R 4年度	69	4,033	898,100	171,435



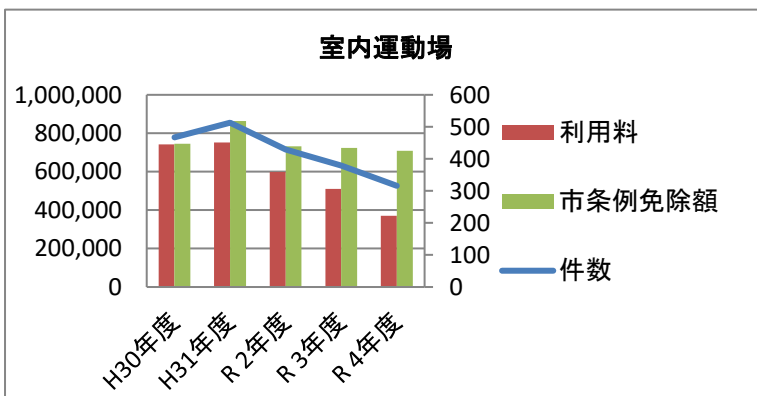
### 運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H30年度	158	9,793	77,400	267,200
H31年度	159	9,306	79,700	209,800
R 2年度	116	3,750	19,900	143,900
R 3年度	133	4,446	54,900	161,400
R 4年度	126	5,337	55,200	152,800



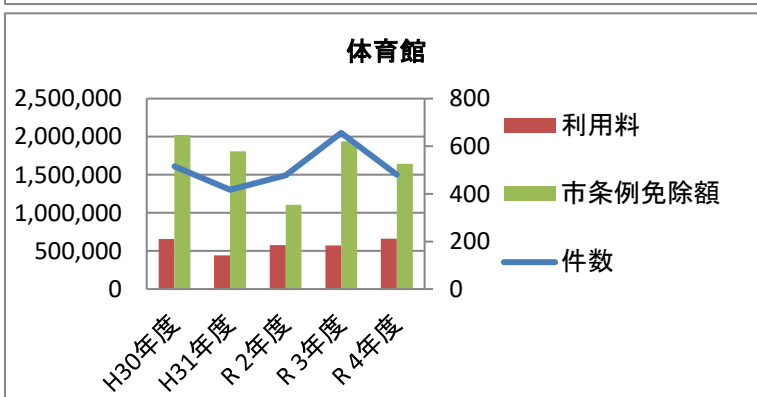
### 室内運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H30年度	467	15,697	741,433	745,200
H31年度	513	16,032	752,694	863,900
R 2年度	429	11,915	598,600	732,100
R 3年度	379	9,750	510,431	723,032
R 4年度	316	8,142	370,233	708,266



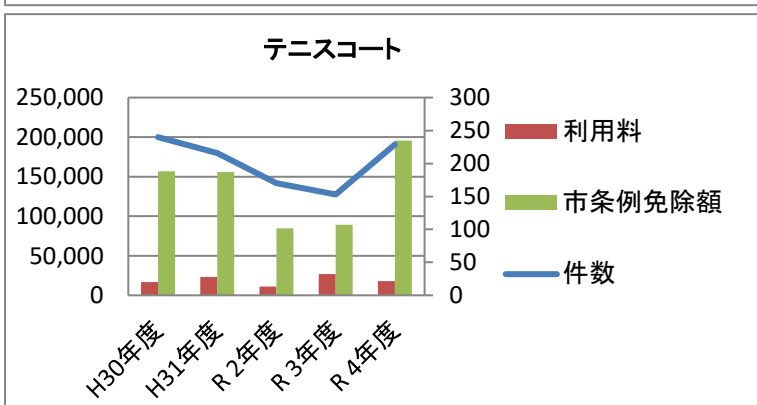
### 体育館

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H30年度	515	20,150	657,100	2,024,250
H31年度	417	17,830	441,750	1,806,600
R 2年度	478	10,233	577,100	1,107,200
R 3年度	656	16,836	571,600	1,938,400
R 4年度	480	13,514	659,610	1,644,740



### テニスコート

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H30年度	240	2,147	16,600	156,600
H31年度	216	1,234	23,400	155,800
R 2年度	170	1,520	11,000	84,600
R 3年度	153	1,599	27,000	89,200
R 4年度	229	3,675	17,800	195,600



■事業報告(計画と実績の対比)■

[文化振興事業]

事業名	期間	事業の概要			備考		
①-1 ピアノの魅力発見事業	計画	8月21日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月27日 演奏家部門本選	ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。			あいの土山 文化ホール (出場有料、入場無料)	
	実績	8月21日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月27日 演奏家部門本選	第4回あいの土山ピアノコンクール	出演者数 チャレンジ 47人 演奏家予選57人 演奏家本選36人	入場者数 8/21 のべ300人 11/27 のべ150人		
	計画	10月16日(日)	ピアノに携わる方を対象に、ホールステージでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への参加意識の向上を図る。			あいの土山 文化ホール (出場有料、入場無料)	
	実績	10月16日(日)	ピアノリレーコンサート	出演料・出演者数 1,000円/1枠 45枠・57人(38組)	入場者数 のべ200人		
	計画	通年	あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台セッティングとし、特別な形態でのフリーレッスンも実施する。			あいの土山 文化ホール	
	実績	年間90日 (209時間)	ピアノフリーレッスン	利用料 1,000円/1時間 (空調利用2,000増)	利用人数 121件 325人		
	計画	12月11日 (日)	ピアノをツールとして、クラシック音楽に触れ、その楽しさを味わい、気軽に身近なものだと感じることで音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。			あいの土山 文化ホール	
	実績	12月11日(日)	大井健コンサート Beautiful Piano	入場料(当日) 2,000円(2,500円)	入場者数 103人 200席限定		販売枚数(当日) 89枚 (20枚)
	①-2 コンサートの開催	計画	8月予定	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。			あいの土山 文化ホール
	実績	7/31(日)	リラックスコンサート ピアノ五重奏 ～近現代のフランス・ロシア・日本～	入場料 500円	入場者数 107人 200席限定	販売枚数(当日) 97枚 (16枚)	
①-3 芸能公演の開催	計画	4月17日(日)	感染防止対策のため延期、年度を繰越し開催する。皆に人気の高いさかなクンをお迎えし、豊富な知識と経験に裏付けされた軽快なトークにより、皆で笑い、教養を高め、親子共にリフレッシュしていただくために講演会を開催する。			あいの土山 文化ホール	
	実績	4月17日(日)	さかなクンのギョギョッとびっくり! お魚のおはなし	入場料(当日) 1,500円 (前売完売当日無し)	入場者数 280人 282席限定		販売枚数(当日) 282枚完売 (当日無し)
	計画	7月17日(日)	音楽をツールとして身近な場所で気軽に集える機会を提供することで、音楽文化の意識向上を図るため開催する。また、コロナ禍により遠出を躊躇される地域の方に、癒しの時間を提供することで、穏やかで豊かな心の育成の一助としていただくため開催する。			あいの土山 文化ホール	
	実績	7月17日(日)	沢田知可子アコースティックコンサート Anniversary35 VINTAGE	入場料(当日) 3,000円(3,500円)	入場者数 223人 248席限定		販売枚数(当日) 226枚 (8枚)
	①-3 芸能公演の開催	実績	7月17日(日)	デビュー35周年を迎える沢田知可子が夫でピアニストの小野澤篤のピアノに乗せて贈るアコースティックコンサート。名曲「会いたい」など、心とカラダに届く優しい歌とトークで観客を魅了した。			

事業名	期間	事業の概要			備考													
	計画	9月11日(日)	宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とし、長浜文化芸術会館と協働開催する。			あいの土山文化ホール												
	実績	9月11日(日)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>入場料(当日)</th> <th>入場者数</th> <th>販売枚数(当日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宝くじ文化公演 太田裕美・庄野真代がオーケストラで おくる歌園迎賓館</td> <td>2,500円 (前売完売当日無し)</td> <td>422人 433席限定</td> <td>433枚完売 (当日無し)</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	入場料(当日)	入場者数	販売枚数(当日)	宝くじ文化公演 太田裕美・庄野真代がオーケストラで おくる歌園迎賓館	2,500円 (前売完売当日無し)	422人 433席限定	433枚完売 (当日無し)	ゲストに稲垣潤一を迎え、N響団友オーケストラの迫力ある演奏とともに、「木綿のハンカチーフ」「飛んでイスタンブール」「クリスマスキャロルの頃には」など、極上の歌と軽快な3人のトークで綴る歌園迎賓館を開催した。						
事業名	入場料(当日)	入場者数	販売枚数(当日)															
宝くじ文化公演 太田裕美・庄野真代がオーケストラで おくる歌園迎賓館	2,500円 (前売完売当日無し)	422人 433席限定	433枚完売 (当日無し)															
①-4 学校鑑賞会の開催	計画	6月14日(火)	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。			あいの土山文化ホール												
	実績	6月14日(火)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>鑑賞料</th> <th>入場者数</th> <th>販売枚数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」</td> <td>1,200円/1人 (個人負担は一部)</td> <td>325人</td> <td>253枚</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	鑑賞料	入場者数	販売枚数	人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	1,200円/1人 (個人負担は一部)	325人	253枚	原作の絵本は、小学生が選ぶ「子どもの本」総選挙2022年第1位に選ばれており、子どもたちに人気で皆がよく知っている「銭天堂」シリーズ。銭天堂の店主・紅子が示唆する教訓をコミカルにハートフルに届けられる作品。感染症拡大防止による入場数制限のため、小学生と中学生に分け、2回公演を開催した。						
事業名	鑑賞料	入場者数	販売枚数															
人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	1,200円/1人 (個人負担は一部)	325人	253枚															
①-5 地域のアーティスト発見事業	計画	6月12日(日)	地域のアーティスト発掘と活動披露の機会を創り出し応援する取組として開催する。これまで育み培ってきた芸や技をステージで披露していただくことで、地域独自の文化力の発信と、芸術文化の振興を図る。			あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)												
	実績	6月12日(日)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>出演料・出演者数</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リレーONステージ!</td> <td>1,000円/1枠 枠・57人(7団体)</td> <td>206人</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	出演料・出演者数		入場者数	リレーONステージ!	1,000円/1枠 枠・57人(7団体)	206人	地域で活動するアーティストの活動の場を広げ応援するためのショータイム。ダンスやバンド、フォークデュオなど、パフォーマンスをリレー形式でつないでいくステージ。MCには土山町出身の桂一蝶さんを迎え会場を盛り上げて頂いた。							
事業名	出演料・出演者数	入場者数																
リレーONステージ!	1,000円/1枠 枠・57人(7団体)	206人																
②鈴鹿馬子唄 全国大会の開催	計画	6月19日(日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で31回目を迎える。			あいの土山文化ホール												
	実績	6月19日(日)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>第31回鈴鹿馬子唄全国大会</th> <th>参加料</th> <th>申込者数</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般の部</td> <td></td> <td>3,000円</td> <td>60人</td> <td rowspan="2">のべ150人</td> </tr> <tr> <td>少年少女の部</td> <td></td> <td>無料</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table>	期日	第31回鈴鹿馬子唄全国大会	参加料	申込者数	来場者数	一般の部		3,000円	60人	のべ150人	少年少女の部		無料	6人	
期日	第31回鈴鹿馬子唄全国大会	参加料	申込者数	来場者数														
一般の部		3,000円	60人	のべ150人														
少年少女の部		無料	6人															
③鈴鹿馬子唄 学習塾の開催	計画	2月中旬予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を目的として土山町内の小中学校において開講する。			町内 各小中学校												
	実績	新型コロナウイルス感染症対策として、小・中学校と協議を行い、現段階ではまだ大声での発声、合唱ができないこと、講師の他府県からの移動リスクがあることにより開講中止とした。																
④文化事業企画制作・技術支援	計画	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。			市内 文化ホール等												
	実施	随時	あいこうか市民ホールをはじめ市内文化ホールにおいて、事業の企画運営や貸館時の技術支援を行った。															
⑤あいの土山 齋王群行 (同実行委員会 と共催)	計画	通年	国内に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史と24年間開催された「あいの土山齋王群行」事業の保存のため、歴史と開催記録を記す記念誌を発行する。また、今後の「垂水頓宮跡」、「齋王群行」の歴史伝承の為、案内看板や装束の展示スペースの確保に努める。															
	実績	令和3年度に「あいの土山齋王群行」再演事業は終焉することとなり、令和4年度においては、全国に唯一残る貴重な国史跡「垂水頓宮史跡」の歴史を今後どのような形で後世に伝承していくかの事業検討と、史跡場所が一目でわかる看板設置事業を実施した。特に事業検討については、「幻の宮」と称された齋王の御所である「齋宮跡」で、文化の地域資源を活かした取り組みをされている三重県明和町に出向き、これから当地における齋王や垂水頓宮史跡を活かした共同事業を齋王群行に関係する行政や機関、団体などとの連携で展開できないかを協議した。																

[スポーツ振興事業]

事業名		期間	事業の概要				備考
⑥あいの土山 マラソン	計画	11月6日(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化対策として昭和62年度より実施、今回で36回目を迎える。				土山体育館周辺 ～マラソンコース
	実績	11月6日(日)	種目	スタート時間	参加料	申込者数	完走者数
			男子マラソン	10:30	7,000円	855人	654人
			ハーフマラソン	10:50	7,000円	712人 ゲスト宇田秀生、 大角重人	630人
			女子マラソン	10:25	7,000円	75人 ゲスト藤井由美 子	57人
ハーフマラソン	10:45	7,000円	217人 ゲスト福士佳代 子	180人			
⑦-1 ダンス教室	計画	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、LOCK、JAZZ教室を開催する。				【通常レッスン】 あいの土山 文化ホール リハーサル室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週水曜日 全44回	「TJD(つちやまジュニアダンスス クール)」	3,000円/月	YURI kid's:7人 Rio LOCK初級:11 人 Rio LOCK中級:12 人 紅葉JAZZ:7人		
	計画	Dance Recital 2月下旬	ステージで発表の機会を作ることで、子どもたちの自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。				あいの土山 文化ホール
	実績	期日	事業名	入場料	出演者数	入場者数	
3月11日(土)		Dance Recital 2023 in AINOTUCHIYAMA	入場無料	65人(ゲスト・講 師含む)	133人		
		当ホールで練習を重ねる「つちやまジュニアダンススクール」の成果発表としてインストラクターとともにヒップホップとロック、ジャズで綴る「Dance Recital 2023」を開催した。インストラクターや他のチームのダンスパフォーマンスを観ることで刺激を受け、さらに高みを目指すきっかけづくりができた。					
⑦-2 ヨガ教室	計画	4月～3月 毎週火・木(シニア) 毎週金(一般) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。				あいの土山 文化ホール リハーサル室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週火曜日・木曜日 各全48回 毎週金曜日・全46回	「シニアヨガ教室」 「リラックスヨガ教室」	3,000円/月 4,000円/月	15人 6人		
		ゆったりとした呼吸を繰り返しながら、ポーズをとることによりインナーマッスルを鍛え、自律神経のバランスを整えるトレーニング。					
⑦-3 体ほぐし 体操教室	計画	4月～3月 毎週金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした体操教室を開催する。				土山体育館 会議室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
4月～3月 毎週金曜日 全47回	「はつらつからだほぐし体操教室」	2,000円/月	15人	ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室。			
⑦-4 バスケットボ ール スクール	計画	4月～3月	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。				土山体育館
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週金曜日	「エンジョイクラス」1～6年生 「チャレンジクラス」3～6年生※経験者	7,260円/月 8,470円/月	14人 13人		
		バスケットを通して、競技力の向上はもちろん、礼儀や思いやり・協力の精神など、豊かな人材育成を培うためのきっかけづくりができた。					

## 2 処務の概要

### (1) 役員等に関する事項

(令和5年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	担任职務	常勤・非常勤の別	備考
評議員	服部 治男	R 3.6.24再任		非常勤	
	井上 勝	R 3.6.24就任		非常勤	
	福井 照代	R 3.6.24就任		非常勤	
	辻 聡	R 3.6.24就任		非常勤	
	木村 かおる	R 3.6.24就任		非常勤	
	立岡 秀寿	R 3.6.24再任		非常勤	
理事	西村 文一	R 3.6.24就任	理事長	非常勤	
	服部 金次	R 3.6.24再任	副理事長	非常勤	
	福永佐栄子	R 3.6.24再任		非常勤	
	市井 妙子	R 3.6.24再任		非常勤	
	平井 誠子	R 3.6.24再任		非常勤	
	阪上きよ子	R 3.6.24再任		非常勤	
	玉井 英幸	R 3.6.24再任		非常勤	
	河合 芳隆	R 3.6.24再任		非常勤	
	杉本 茂夫	R 3.6.24就任		非常勤	
監事	林 初広	R 3.6.24就任		非常勤	
	山下 和浩	R 3.6.24就任		非常勤	

### (2) 職員に関する事項

(令和5年3月31日現在)

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	5名 (正職員:2 会計年度職員:3)	-	56歳	7.6年
女子	2名 (正職員:2)	-	47歳	25年
合計又は平均	7名		53.7歳	12.6年



### 3 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会

開催月日	出席者数	付議事項	会議の結果
R4.6.1	出席者 8名 欠席者 1名 出席監事 2名	令和4年度 6月理事会  議案第1号 令和3年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告ならびに会計決算につき承認を求めること について (監査報告) 議案第2号 令和4年度年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 評議員会の開催目的および開催方法について	承認     承認
R5.3.27	出席者 6名 欠席者 3名 出席監事 2名	令和4年度 3月理事会  議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会公益目的事業 積立基金につき承認を求めることについて 議案第2号 令和4年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 補正予算につき承認を求めることについて 議案第3号 令和5年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業計画につき承認を求めることについて 議案第4号 令和5年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込み につき承認を求めることについて 議案第5号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会寄附金の受納 につき承認を求めることについて	承認  承認  承認  承認  承認

#### (2) 評議員会

開催月日	出席者数	付議事項	会議の結果
R4.6.24	出席者 5名 欠席者 1名	令和4年度 評議員会  議案第1号 令和3年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告ならびに会計決算につき承認を求めること について (監査報告)	承認

#### 4 許可、認可および承認に関する事項

該当なし

#### 5 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
R4.4.1	甲賀市長 岩永裕貴	令和4年度甲賀市土山文化体育施設指定管理者協定(年度協定) ・あいの土山文化ホール指定管理料 27,126,000円 ・土山社会体育施設指定管理料 16,808,000円
	甲賀市長 岩永裕貴	令和4年度甲賀市森林文化ホール管理業務委託料 161,000円

#### 6 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
第31回鈴鹿馬子唄全国大会	企業 15 社	410,000円	410,000円	
2022あいの土山マラソン大会	企業 73 社	7,220,000円	7,220,000円	

#### 7 滋賀県からの指示に関する事項

該当なし

#### 8 その他重要事項

該当なし



令和4年度

# 決算報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

- I 貸 借 対 照 表
- II 正味財産増減計算書
- III 正味財産増減計算書内訳表
- IV 財務諸表に対する注記
- V 附 属 明 細 書
- VI 財 産 目 録

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

滋賀県甲賀市土山町北土山2222-2



貸借対照表  
令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,228,304	4,203,705	2,024,599
未収入金	3,400,082	504,736	2,895,346
前払金	0	60,188	△ 60,188
流動資産合計	9,628,386	4,768,629	4,859,757
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	75,000,000	75,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業積立資金1	0	1,200,000	△ 1,200,000
文化振興事業積立資金2	0	3,600,000	△ 3,600,000
文化振興事業積立資金2-2	2,500,000	0	2,500,000
あいの土山マラソン積立資金	0	2,500,000	△ 2,500,000
あいの土山マラソン積立資金2	2,300,000	0	2,300,000
その他の固定資産合計	4,800,000	7,300,000	△ 2,500,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	117,793	△ 117,791
什器備品	2	2	0
その他の固定資産合計	4	117,795	△ 117,791
固定資産合計	79,800,004	82,417,795	△ 2,617,791
資産合計	89,428,390	87,186,424	2,241,966
II 負債の部			
流動負債			
未払金	6,693,002	1,842,313	4,850,689
預り金	403,367	400,656	2,711
前受金	0	423,000	△ 423,000
流動負債合計	7,096,369	2,665,969	4,430,400
負債合計	7,096,369	2,665,969	4,430,400
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 75,000,000 )	( 75,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産			
一般正味財産	7,332,021	9,520,455	△ 2,188,434
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 4,800,000 )	( 7,300,000 )	( △2,500,000 )
正味財産合計	82,332,021	84,520,455	△ 2,188,434
負債及び正味財産合計	89,428,390	87,186,424	2,241,966

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,499	1,500	△ 1
基本財産受取利息	1,499	1,500	△ 1
事業収益	64,373,849	49,383,527	14,990,322
施設管理受託事業収益	43,845,000	43,317,000	528,000
施設利用料収益	2,000,943	2,042,531	△ 41,588
自主事業収益	18,527,906	4,023,996	14,503,910
受取補助金等	10,619,000	6,147,000	4,472,000
受取補助金	10,369,000	5,369,000	5,000,000
事業受託収益	250,000	778,000	△ 528,000
受取寄付金	8,930,000	0	8,930,000
受取寄付金	8,930,000	0	8,930,000
雑収益	6,117,746	4,180,916	1,936,830
受取利息	33	0	33
雑収益	6,117,713	4,180,916	1,936,797
経常収益計	90,042,094	59,712,943	30,329,151
(2) 経常費用			
事業費	90,973,866	57,192,644	33,781,222
給料手当	28,320,981	27,397,944	923,037
福利厚生費	5,403,179	5,325,397	77,782
諸謝金	8,676,607	2,001,626	6,674,981
旅費交通費	693,670	69,940	623,730
通信運搬費	2,135,592	497,716	1,637,876
手数料	1,127,860	278,508	849,352
消耗品費	3,440,676	999,051	2,441,625
印刷製本費	2,435,020	305,287	2,129,733
委託費	19,410,058	9,148,156	10,261,902
賃借料	2,732,885	848,047	1,884,838
租税公課	1,354,627	2,377,594	△ 1,022,967
燃料費	1,210,773	695,668	515,105
光熱水費	6,558,976	5,810,468	748,508
修繕費	4,430,681	325,320	4,105,361
食料費	1,246,102	56,239	1,189,863
保険料	703,989	420,056	283,933
原材料費	43,252	0	43,252
負担金支出	931,735	266,028	665,707
減価償却費	117,203	369,599	△ 252,396
管理費	1,005,162	1,018,128	△ 12,966
役員報酬	57,500	85,000	△ 27,500
給料手当	155,882	154,479	1,403
福利厚生費	33,226	32,350	876
交際費	13,113	0	13,113
会議費	2,880	5,749	△ 2,869
通信運搬費	9,800	9,240	560
手数料	63	233	△ 170
消耗品費	3,257	255	3,002
委託費	726,000	726,000	0
賃借料	804	804	0
租税公課	123	156	△ 33
燃料費	162	400	△ 238
減価償却費	588	1,856	△ 1,268
修繕費	500	408	92
保険料	604	616	△ 12
負担金支出	660	582	78
経常費用計	91,979,028	58,210,772	33,768,256
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,936,934	1,502,171	△ 3,439,105
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,936,934	1,502,171	△ 3,439,105
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
1 車両運搬具売却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,936,934	1,502,170	△ 3,439,104
法人税、住民税及び事業税	251,500	72,200	179,300
当期一般正味財産増減額	△ 2,188,434	1,429,970	△ 3,618,404
一般正味財産期首残高	9,520,455	8,090,485	1,429,970
一般正味財産期末残高	7,332,021	9,520,455	△ 2,188,434
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,499	1,500	△ 1
一般正味財産への振替額	△ 1,499	△ 1,500	1
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
III 正味財産期末残高	82,332,021	84,520,455	△ 2,188,434

正味財産増減計算書内訳表  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	文化・体育振興 に関する事業	公益目的外の施設の 貸与及び管理運営事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	750	0	749	1,499
基本財産受取利息	750	0	749	1,499
事業収益	42,759,261	21,614,588	0	64,373,849
施設管理受託事業収益	23,505,155	20,339,845	0	43,845,000
施設利用料収益	726,200	1,274,743	0	2,000,943
自主事業収益	18,527,906	0	0	18,527,906
受取補助金等	10,001,565	617,435	0	10,619,000
受取補助金	9,751,565	617,435	0	10,369,000
事業受託収益	250,000	0	0	250,000
受取寄付金	8,930,000	0	0	8,930,000
受取寄付金	8,930,000	0	0	8,930,000
雑収益	5,587,000	530,713	33	6,117,746
受取利息	0	0	33	33
雑収益	5,587,000	530,713	0	6,117,713
経常収益計	67,278,576	22,762,736	782	90,042,094
(2) 経常費用				
事業費	69,522,617	21,451,249	0	90,973,866
給料手当	17,590,983	10,729,998	0	28,320,981
福利厚生費	3,413,846	1,989,333	0	5,403,179
諸謝金	8,676,607	0	0	8,676,607
旅費交通費	693,670	0	0	693,670
通信運搬費	2,038,956	96,636	0	2,135,592
手数料	1,114,595	13,265	0	1,127,860
消耗品費	3,167,473	273,203	0	3,440,676
印刷製本費	2,435,020	0	0	2,435,020
委託費	16,777,680	2,632,378	0	19,410,058
賃借料	2,359,384	373,501	0	2,732,885
租税公課	1,045,897	308,730	0	1,354,627
燃料費	1,081,815	128,958	0	1,210,773
光熱水費	3,002,514	3,556,462	0	6,558,976
修繕費	3,305,900	1,124,781	0	4,430,681
食料費	1,246,102	0	0	1,246,102
保険料	508,504	195,485	0	703,989
原材料費	43,252	0	0	43,252
負担金支出	916,644	15,091	0	931,735
減価償却費	103,775	13,428	0	117,203
管理費	0	0	1,005,162	1,005,162
役員報酬	0	0	57,500	57,500
給料手当	0	0	155,882	155,882
福利厚生費	0	0	33,226	33,226
交際費	0	0	13,113	13,113
会議費	0	0	2,880	2,880
通信運搬費	0	0	9,800	9,800
手数料	0	0	63	63
消耗品費	0	0	3,257	3,257
委託費	0	0	726,000	726,000
賃借料	0	0	804	804
租税公課	0	0	123	123
燃料費	0	0	162	162
減価償却費	0	0	588	588
修繕費	0	0	500	500
保険料	0	0	604	604
負担金支出	0	0	660	660
経常費用計	69,522,617	21,451,249	1,005,162	91,979,028
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,244,041	1,311,487	△ 1,004,380	△ 1,936,934
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,244,041	1,311,487	△ 1,004,380	△ 1,936,934
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
車両運搬具売却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	537,237	△ 537,237	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,706,804	774,250	△ 1,004,380	△ 1,936,934
法人税、住民税及び事業税	0	251,500	0	251,500
当期一般正味財産増減額	△ 1,706,804	522,750	△ 1,004,380	△ 2,188,434
一般正味財産期首残高	8,431,679	8,160,895	△ 7,072,119	9,520,455
一般正味財産期末残高	6,724,875	8,683,645	△ 8,076,499	7,332,021
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	750	0	749	1,499
一般正味財産への振替額	△ 750	0	△ 749	△ 1,499
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
III 正味財産期末残高	44,224,875	8,683,645	29,423,501	82,332,021



財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
車両運搬具及び什器備品については、定率法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込経理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,000	0	0	75,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
文化振興事業積立資金1	1,200,000	0	1,200,000	0
文化振興事業積立資金2	3,600,000	0	3,600,000	0
文化振興事業積立資金2-2	0	2,500,000	0	2,500,000
あいの土山マラソン積立資金	2,500,000	0	2,500,000	0
あいの土山マラソン積立資金2	0	2,300,000	0	2,300,000
小 計	7,300,000	4,800,000	7,300,000	4,800,000
合 計	82,300,000	4,800,000	7,300,000	79,800,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
小 計	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
文化振興事業積立資金1	0	(0)	(0)	(0)
文化振興事業積立資金2	0	(0)	(0)	(0)
文化振興事業積立資金2-2	2,500,000	(0)	(2,500,000)	(0)
あいの土山マラソン積立資金	0	(0)	(0)	(0)
あいの土山マラソン積立資金2	2,300,000	(0)	(2,300,000)	(0)
小 計	4,800,000	(0)	(4,800,000)	(0)
合 計	79,800,000	(75,000,000)	(4,800,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,144,810	1,144,808	2
什器備品	580,320	580,318	2
合 計	1,725,130	1,725,126	4

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営補助金(受取補助金)	甲賀市	0	10,619,000	10,619,000	0
合 計		0	10,619,000	10,619,000	0

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,499
合 計	1,499

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

附 属 明 細 書

令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日 まで

1. 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため省略する。
  
2. 引当金の明細  
該当なし。

財産目録  
令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	30,000		
	預金	当座預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	3,503,174		
		普通預金 滋賀銀行土山支店	運転資金として	30,000		
		普通預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	2,327,504		
		普通預金 甲賀農業協同組合土山支所	運転資金として	337,626		
未収入金	文化ホール・体育館自動販売機電気使用料以下3件		3,400,082			
流動資産合計				9,628,386		
(固定資産)	基本財産	定期預金 滋賀県信用組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 甲賀農業協同組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 滋賀銀行土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 関西みらい銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 湖東信用金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 近畿労働金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
		定期預金 京都銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	5,000,000		
		特定資産	普通預金	文化振興事業積立資金2-2	文化振興事業芸能公演の開催資金として	2,500,000
				あいの土山マラソン積立資金2	あいの土山マラソン開催資金として	2,300,000
	その他固定資産	車両運搬具			2	
		什器備品			2	
	固定資産合計				79,800,004	
資産合計				89,428,390		
(流動負債)	未払金	A4色上質紙代以下22件		6,693,002		
		預り金	雇用保険料		8,550	
	源泉所得税			50,411		
	社会保険料			256,506		
	甲賀湖南中小企業福利サービスセンター会費			1,200		
		住民税		86,700		
流動負債合計				7,096,369		
負債合計				7,096,369		
正味財産				82,332,021		

## 令和4年度損益計算書詳細【内部資料】

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

### I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差 異	備 考
1.基本財産運用益	2,000	1,000	1,499	750	0	749	499	
基本財産利息収益	2,000	1,000	1,499	750	0	749	499	定期預金利息 (滋賀銀行 ¥200、滋賀県信組 ¥200、関西みらい銀行 ¥200、甲賀農協 ¥200、湖東信用金庫 ¥199、労働金庫 ¥200、ゆうちょ銀行 ¥200、京都銀行 ¥100)
2.事業収益	69,140,000	64,319,000	64,373,849	42,759,261	21,614,588	0	54,849	
施設管理受託事業収益	43,845,000	43,845,000	43,845,000	23,505,155	20,339,845	0	0	
総務管理費	19,034,000	19,034,000	19,034,000	16,702,605	2,331,395	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥18,873,000 森林文化ホール管理委託料 ¥161,000
文化ホール管理運営受託金	8,003,000	8,003,000	8,003,000	6,802,550	1,200,450	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥8,003,000
土山運動場管理運営受託金	2,993,000	2,993,000	2,993,000	0	2,993,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥2,993,000
土山室内運動場管理運営受託金	1,566,000	1,566,000	1,566,000	0	1,566,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥1,566,000
土山体育館管理運営受託金	12,064,000	12,064,000	12,064,000	0	12,064,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥12,064,000
土山テニスコート管理運営受託金	185,000	185,000	185,000	0	185,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥185,000
施設利用料収益	1,920,000	1,959,000	2,000,943	726,200	1,274,743	0	41,943	
文化ホール利用料	750,000	891,000	898,100	726,200	171,900	0	7,100	文化ホール利用料 ¥898,100
土山運動場利用料	50,000	53,000	55,200	0	55,200	0	2,200	土山運動場利用料 ¥55,200
土山室内運動場利用料	550,000	370,000	370,233	0	370,233	0	233	土山室内運動場利用料 ¥370,233
土山体育館利用料	550,000	630,000	659,610	0	659,610	0	29,610	土山体育館利用料 ¥659,610
土山テニスコート利用料	20,000	15,000	17,800	0	17,800	0	2,800	土山テニスコート利用料 ¥17,800
自主事業収益	23,375,000	18,515,000	18,527,906	18,527,906	0	0	12,906	
文化振興事業収益	2,648,000	2,695,000	2,703,350	2,703,350	0	0	8,350	さかなクン講演会 ¥423,000、沢田知可子コンサート¥682,000、歌園迎賓館 ¥541,250、大井健コンサート ¥123,000、ピアノリレーコンサート ¥45,000 学校鑑賞会¥303,600、リラックスコンサート¥56,500、ピアノフリーレッスン ¥239,000、リレーONステージ ¥11,000、ピアノコンクールステージ練習¥279,000
馬子唄事業収益	150,000	180,000	180,000	180,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 ¥180,000(¥3,000×60名)
マラソン事業収益	18,000,000	13,013,000	13,013,000	13,013,000	0	0	0	あいの土山マラソン参加料 ¥13,013,000(¥7,000×1,859名)
スポーツ振興事業収益	2,577,000	2,627,000	2,631,556	2,631,556	0	0	4,556	ジュニアダンススクール受講料 ¥1,152,750、ヨガ教室受講料 ¥802,400、体操教室受講料 ¥351,500 バスケットボールスクール受講料 ¥324,906

## 経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差異	備考
3.受取補助金等	10,798,000	10,620,000	10,619,000	10,001,565	617,435	0	△ 1,000	
受取補助金	10,369,000	10,369,000	10,369,000	9,751,565	617,435	0	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金 ¥1,000,000
あいの土山マラソン開催補助金	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	0	0	あいの土山マラソン開催補助金 ¥4,000,000
財団運営補助金	5,369,000	5,369,000	5,369,000	4,751,565	617,435	0	0	財団法人管理運営事業補助金 ¥5,369,000
事業受託収益	429,000	251,000	250,000	250,000	0	0	△ 1,000	
文化振興事業運営受託金	250,000	250,000	250,000	250,000	0	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥250,000
馬子唄学習塾開催受託金	179,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
4.受取寄付金	2,080,000	8,930,000	8,930,000	8,930,000	0	0	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	80,000	410,000	410,000	410,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金 ¥410,000
あいの土山マラソン開催寄付金	2,000,000	7,220,000	7,220,000	7,220,000	0	0	0	あいの土山マラソン開催寄付金 ¥7,220,000
文化振興事業運営寄付金	0	1,300,000	1,300,000	1,300,000			0	文化振興事業運営寄付金 ¥1,300,000
5.雑収益	701,000	6,085,000	6,117,746	5,587,000	530,713	33	32,746	
受取利息	1,000	1,000	33	0	0	33	△ 967	甲賀農協普通預金利息 ¥33
雑収益	700,000	6,084,000	6,117,713	5,587,000	530,713	0	33,713	マルチホップ利用料 ¥451,770、沢田知可子・大井健CD販売手数料 ¥22,045、自販機電気代 ¥32,408、コピー利用料等 ¥18,790、ホーダブルアンプ借用料 ¥1,900 マラソン過去Tシャツ売上 ¥3,800、マラソントレイル借用料 ¥30,000、ゼッケン再発行料 ¥2,000、マラソンふるさと納税取扱料 ¥100,000、文化庁AFF補助金 ¥2,180,000、TOTO助成金 ¥3,275,000
<b>経常収益計</b>	<b>82,721,000</b>	<b>89,955,000</b>	<b>90,042,094</b>	<b>67,278,576</b>	<b>22,762,736</b>	<b>782</b>	<b>87,094</b>	

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
1.総務管理費	25,096,000	24,546,000	24,481,981	20,718,679	2,758,140	1,005,162	64,019	
給料手当	17,874,000	17,485,000	17,484,938	15,341,686	1,987,370	155,882	62	職員4名(内1名10ヵ月分(2ヵ月分体育施設)) ¥17,484,938
福利厚生費	3,556,000	3,500,000	3,498,700	3,155,516	309,958	33,226	1,300	社会保険料 ¥2,624,569、退職金共済掛金 ¥672,000、勤労者互助会費 ¥10,800、 労働保険料 ¥56,394、雇用保険料 ¥134,937
役員報酬	70,000	70,000	57,500	0	0	57,500	12,500	理事会・評議員会・監査 役員報酬 ¥57,500
旅費交通費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
交際費	10,000	14,000	13,113	0	0	13,113	887	役職員慶弔費 ¥13,113
会議費	5,000	5,000	2,880	0	0	2,880	2,120	理事会・評議員会・監査 ペット茶代 ¥2,880
通信運搬費	10,000	10,000	9,800	0	0	9,800	200	会議資料等郵送料・切手代 ¥9,800
手数料	12,000	18,000	15,370	13,569	1,738	63	2,630	納税証明書発行手数料 ¥1,180、硬貨入出金手数料 ¥330、振込手数料 ¥13,860
消耗品費	8,000	653,000	652,036	574,449	74,330	3,257	964	事務用品代 ¥12,304、印刷機インク代 ¥13,200、ラミネーター代 ¥27,000、長机キャスター代 ¥4,312 公用車軽ワゴンタイヤ代 ¥34,000、会議室長机代 ¥275,220、会議室椅子代 ¥286,000
燃料費	35,000	37,000	33,052	29,125	3,765	162	3,948	公用車ガソリン代 ¥33,052
修繕費	100,000	100,000	100,276	88,345	11,431	500	△ 276	公用車バッテリー交換整備費 ¥16,500、公用車軽ワゴン車検代 ¥83,776
印刷製本費	16,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
賃借料	163,000	163,000	162,360	143,052	18,504	804	640	公益法人会計システムリース料 ¥162,360
租税公課	2,125,000	1,375,000	1,354,750	1,045,897	308,730	123	20,250	公用車自動車税2台分 ¥11,200、公用車軽ワゴン車検重量税印紙代 ¥7,200、消費税 ¥1,330,100 収入印紙 ¥4,600、印鑑証明・登記簿発行印紙代 ¥1,650
負担金支出	127,000	134,000	132,395	116,644	15,091	660	1,605	社会保険協会費 ¥3,500、企業人推協会費 ¥3,000、職員健康診断受診料 ¥125,895
保険料	130,000	130,000	121,020	106,621	13,795	604	8,980	公用車任意保険料 ¥101,290、公用車軽ワゴン車検自賠責保険料 ¥19,730
委託費	730,000	730,000	726,000	0	0	726,000	4,000	顧問・税務申告・定期提出書類作成業務委託 ¥726,000
減価償却費	120,000	120,000	117,791	103,775	13,428	588	2,209	車両運搬具
2.文化施設管理運営費	8,753,000	11,160,000	10,994,270	10,168,244	826,026	0	165,730	
給料手当	1,080,000	1,062,000	1,062,000	1,062,000	0	0	0	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分体育施設) ¥1,062,000
福利厚生費	230,000	259,000	258,330	258,330	0	0	670	社会保険料 ¥167,621、退職金共済掛金 ¥68,040 労働保険料 ¥6,739、雇用保険料 ¥15,930
消耗品費	223,000	335,000	333,199	272,742	60,457	0	1,801	コピー代 ¥192,397、マルチホップシステム用ロール紙 ¥60,457、電球等管理用・事務用品消耗品 ¥36,650 清掃用消耗品 ¥12,015、除細動パッド代 ¥10,780、利用許可申請書代 ¥20,900

## 経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
燃料費	573,000	1,030,000	994,599	895,146	99,453	0	35,401	ガス代 ¥22,967、空調用灯油代 ¥928,000、ストーブ用灯油代 ¥32,892 混合油代 ¥10,740
光熱水費	2,890,000	3,440,000	3,336,117	3,002,514	333,603	0	103,883	電気代 ¥2,958,053、水道代 ¥378,064
修繕費	100,000	1,336,000	1,334,300	1,334,300	0	0	1,700	舞台上手LEDランプ取替工事費 ¥24,200、ロビーソファ生地張替・壁クロス貼替補修代 ¥210,100 モニターカメラ修繕費 ¥1,100,000
通信運搬費	213,000	244,000	235,719	235,719	0	0	8,281	電話・FAX代 ¥179,289、インターネット代 ¥53,460、NTT保守契約に伴う定額料 ¥2,970
手数料	23,000	23,000	22,055	22,055	0	0	945	振込手数料 ¥22,055
委託費	2,807,000	2,832,000	2,828,698	2,828,698	0	0	3,302	警備 ¥448,800、日常清掃 ¥55,088、特別清掃 ¥231,000、保安管理 ¥132,000、テナント監視 ¥39,270、松剪定 ¥128,000 施設設備保守点検委託料 ¥1,541,540、消防 ¥137,500、防火対象物 ¥16,500、防火設備定期検査 ¥99,000
賃借料	600,000	585,000	575,513	243,000	332,513	0	9,487	下水道代 ¥54,208、マルチポップシステムリース料 ¥467,280、複写機リース代 ¥19,668 印刷機リース代 ¥11,352、テレビ受信料 ¥14,205、除雪時コンボリース代 ¥8,800
保険料	14,000	14,000	13,740	13,740	0	0	260	施設管理者賠償責任保険料 ¥13,740
3.体育施設管理運営費	17,753,000	17,963,000	17,867,083	0	17,867,083	0	95,917	
給料手当	9,013,000	8,743,000	8,742,628	0	8,742,628	0	372	職員4名(内1名6ヵ月分(6ヵ月分文化施設)、1名2ヵ月分(10ヵ月分総務管理)) ¥8,742,628
福利厚生費	1,727,000	1,681,000	1,679,375	0	1,679,375	0	1,625	社会保険料 ¥1,320,576、退職金共済掛金 ¥276,120、勤労者互助会費 ¥3,600、 労働保険料 ¥23,306、雇用保険料 ¥55,773
消耗品費	182,000	140,000	138,416	0	138,416	0	1,584	コピー代 ¥36,918、清掃用品消耗品 ¥13,972、管理用消耗品 ¥12,890、除草剤代 ¥32,747 利用申請書用紙代 ¥29,700、事務用品代 ¥12,189
燃料費	31,000	31,000	25,740	0	25,740	0	5,260	体育館ガス代 ¥25,740
光熱水費	3,570,000	3,300,000	3,222,859	0	3,222,859	0	77,141	体育館電気・水道・下水道代 ¥1,099,181、運動場電気代 ¥1,321,797、室内運動場電気代 ¥507,572 テニスコート電気代 ¥54,009、室内運動場等水道代 ¥240,300
修繕費	200,000	1,114,000	1,113,350	0	1,113,350	0	650	トラクターバッテリー交換修理代 ¥23,100、室内運動場玄関ドア修理 ¥26,000、体育館玄関自動扉開閉装置修理代 ¥66,000 体育館LED照明取替工事 ¥998,250
通信運搬費	98,000	101,000	96,636	0	96,636	0	4,364	体育館電話・FAX代 ¥79,050、室内運動場電話代 ¥17,586
手数料	10,000	13,000	11,527	0	11,527	0	1,473	振込手数料 ¥11,527
委託費	2,665,000	2,635,000	2,632,378	0	2,632,378	0	2,622	警備委託 ¥369,600、日常清掃委託 ¥544,907、受付管理委託 ¥1,442,671、電気保安管理委託 ¥108,000 体育館・室内運動場消防設備点検 ¥99,000、バスケットゴール保守点検 ¥68,200
賃借料	75,000	23,000	22,484	0	22,484	0	516	室内運動場等下水道代 ¥22,484
保険料	182,000	182,000	181,690	0	181,690	0	310	施設管理者賠償責任保険料 ¥181,690
4.文化振興事業費	5,198,000	6,592,000	6,570,587	6,570,587	0	0	21,413	
旅費交通費	105,000	25,000	24,750	24,750	0	0	250	学校鑑賞会児童バス通行料 ¥15,250、大井健コンサートピアノコンクール優秀者旅費 ¥9,500
消耗品費	92,000	174,000	173,160	173,160	0	0	840	チラシ用紙等消耗品代 ¥41,213、印刷機インク・マスター代 ¥27,500、楽屋用品代 ¥6,577 舞台用品代 ¥29,024、プロジェクター天吊り用具材料代 ¥48,916、30周年記念品代 ¥19,930
食料費	71,000	60,000	59,867	59,867	0	0	133	各公演出演者弁当・ケータリング代 ¥59,867

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
印刷製本費	87,000	168,000	167,135	167,135	0	0	865	各公演チラシ印刷代 ¥68,135、チケット袋印刷代 ¥99,000
通信運搬費	16,000	26,000	25,559	25,559	0	0	441	チラシ等郵送料 ¥25,559
手数料	483,000	438,000	434,449	434,449	0	0	3,551	新聞折込料 ¥70,686、ピアノ調律代 ¥128,700、振込手数料 ¥9,013 著作権使用料 ¥50,050、エフエム滋賀放送料 ¥165,000、チケットぴあ興行登録料 ¥11,000
諸謝金	86,000	143,000	142,315	142,315	0	0	685	サロンコンサート出演者謝礼 ¥77,959、さかなクン司会謝礼 ¥5,568、リレーONステージ司会謝礼 ¥55,685 大井健土産代 ¥3,103
委託費	4,158,000	5,408,000	5,393,352	5,393,352	0	0	14,648	さかなクン公演委託 ¥1,488,028、学校鑑賞会公演委託 ¥440,000、沢田知可子コンサート公演委託 ¥1,307,850、リレーコンサートスタッフ委託 ¥6,249 歌園迎賓館搬入出・運営スタッフ補助、駐車場警備委託 ¥116,419、大井健コンサート公演委託 ¥745,166、広告塔看板設置委託 ¥1,289,640
負担金支出	100,000	150,000	150,000	150,000	0	0	0	あいの土山ピアノコンクール負担金 ¥150,000
5.鈴鹿馬子唄全国大会開催費	1,230,000	1,615,000	1,607,600	1,607,600	0	0	7,400	
諸謝金	517,000	539,000	538,188	538,188	0	0	812	ゲスト・伴奏者出演料 ¥227,959、審査員謝礼 ¥155,000、入賞者副賞・盾代 ¥130,796 前回優勝者謝礼 ¥10,000、来賓・前回優勝者・組織委員土産代 ¥14,433
旅費交通費	150,000	265,000	264,090	264,090	0	0	910	審査員・前回優勝者交通費 ¥69,430、審査員・ゲスト・伴奏者宿泊費 ¥143,600 組織委員会交通費 ¥51,060
消耗品費	25,000	294,000	293,907	293,907	0	0	93	事務用品等消耗品代 ¥33,684、コロナ対策用品代 ¥4,694、舞台用品代 ¥33,478 ベルトパーティー代 ¥71,251、プロジェクター代 ¥150,800
食料費	13,000	27,000	26,474	26,474	0	0	526	審査員・ゲスト・伴奏者弁当代 ¥14,040、ケータリング代 ¥5,114、スタッフ等ペット茶代 ¥2,760 経友会草刈時お茶代 ¥4,560
燃料費	8,000	13,000	12,453	12,453	0	0	547	公用車ガソリン代 ¥12,453
印刷製本費	200,000	190,000	187,000	187,000	0	0	3,000	ポスター・要項印刷代 ¥88,000、プログラム印刷代 ¥99,000
通信運搬費	60,000	52,000	51,548	51,548	0	0	452	募集要項・ポスター送料 ¥34,300、出場者・来賓等案内通知送料 ¥13,954、賞状・賞品送料 ¥2,040 組織委員会通知送料 ¥1,254
手数料	35,000	21,000	20,040	20,040	0	0	960	振込手数料 ¥2,640、ハッピー・白布クリーニング代 ¥17,400
委託費	172,000	164,000	163,900	163,900	0	0	100	音響・照明技師委託料 ¥163,900
負担金支出	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	0	(公財)日本民謡協会会費負担金 ¥50,000
6.鈴鹿馬子唄学習塾開催費	269,000	3,000	0	0	0	0	3,000	
諸謝金	207,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	57,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
食料費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	



## 経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
7.あいの土山マラソン大会開催費	25,500,000	27,878,000	27,870,356	27,870,356	0	0	6,941	
給料手当	450,000	1,188,000	1,187,297	1,187,297	0	0	703	職員4名分3ヵ月分時間外手当 ¥1,187,297
諸謝金	5,000,000	5,816,000	5,813,142	5,813,142	0	0	2,858	参加賞Tシャツ・袋代 ¥1,449,250、帽子代 ¥572,000、盾・メダル代 ¥350,080、Tシャツ・キャラクターデザイン料 ¥213,400 ゲスト ¥855,395、来賓等礼 ¥12,782、医師・看護師 ¥200,000、賞状筆耕・司会 ¥60,685、レセ土産代 ¥349,890、ノベルティー代 ¥1,749,660
旅費交通費	500,000	405,000	404,830	404,830	0	0	170	陸協役員会(3回)・当日旅費 ¥241,000、コース計測役員旅費 ¥37,000、コース計測役員宿泊費 ¥48,730 ゲストランナー宿泊費 ¥65,700、高速道路通行料 ¥12,400
消耗品費	910,000	1,840,000	1,839,745	1,839,745	0	0	255	各係消耗品 ¥519,984、事務用品 ¥65,745、コピー利用料 ¥79,370、ロール紙・インク代 ¥106,262、コーン・バー代 ¥79,520 使い捨てリストバンド代 ¥17,295、スポンサー横断幕のぼり旗代 ¥154,880、ノートPC・周辺機器代 ¥643,329、ストーブ代 ¥173,360
食料費	1,426,000	1,153,000	1,152,768	1,152,768	0	0	232	選手給食チョコ・ラムネ代 ¥118,800、スポーツドリンク代 ¥544,320、水代 ¥61,992、役員弁当代 ¥350,016 ペット茶代 ¥66,600、コース計測役員弁当代 ¥8,863、袋詰めスタッフケータリング代 ¥2,177
燃料費	185,000	146,000	145,091	145,091	0	0	909	公用車ガソリン代 ¥114,941、軽油代 ¥4,878、ストーブ灯油代 ¥25,272
印刷製本費	1,880,000	2,078,000	2,077,900	2,077,900	0	0	100	プログラム・要項・ポスター等印刷物一式 ¥2,006,400、大会運営要項印刷代 ¥71,500
修繕費	100,000	1,885,000	1,883,255	1,883,255	0	0	1,745	常設看板移設・看板修理代 ¥502,755、プレハブ倉庫改修工事費 ¥1,380,500
通信運搬費	2,420,000	1,721,000	1,720,990	1,720,990	0	0	10	募集DM代 ¥298,200、参加賞等送料 ¥1,154,703、体育館電話代(6ヵ月分) ¥91,555、体育館インターネット代 ¥53,460 切手・ハガキ代 ¥86,324、ドリンク各所運搬費 ¥28,600、他荷物送料 ¥8,148
手数料	700,000	610,000	611,844	611,844	0	0	△ 1,844	RUNTES利用料 ¥232,100、ごみ処理料 ¥28,534、汲取り料 ¥57,840、花火打上料 ¥48,000 振込手数料 ¥29,590、コース公認料 ¥215,780
保険料	430,000	261,000	260,180	260,180	0	0	820	コース計測スタッフ傷害保険料 ¥1,000、マラソン保険料 ¥259,180
賃借料	3,101,000	1,974,000	1,973,332	1,973,332	0	0	668	携帯電話リース料 ¥165,176、毛布レンタル料 ¥147,400、レンタカー代 ¥84,310、バイクレンタル代 ¥136,400 選手輸送等バス借上げ料 ¥1,311,200、AEDレンタル代 ¥28,600、徳原交差点・日野徳原線 規制車等リース代 ¥100,246
委託費	7,758,000	8,157,000	8,156,730	8,156,730	0	0	270	記録計測 ¥1,818,960、警備 ¥1,253,175、看板設置 ¥280,060、テント・机・椅子設置 ¥363,000、コース等清掃 ¥377,300、音響 ¥334,700、電気工事 ¥253,211 会場設営等 ¥203,324、ハウス・トイレ等 ¥1,540,000、写真撮影 ¥25,000、新聞掲載 ¥300,000、BBC ¥660,000、仮設本部設置 ¥748,000
原材料費	40,000	44,000	43,252	43,252	0	0	748	会場他準備用材料費 ¥43,252
負担金支出	600,000	600,000	600,000	600,000	0	0	0	陸上競技協会主管料 ¥600,000
8.スポーツ振興事業費	2,577,000	2,600,000	2,587,151	2,587,151	0	0	12,849	
諸謝金	2,188,000	2,188,000	2,182,962	2,182,962	0	0	5,038	ダンス教室講師謝礼 ¥1,053,548、ヨガ教室講師謝礼 ¥790,722、体操教室講師謝礼 ¥256,150、ダンスリサイタル謝礼 ¥57,319 発表会講師花束代 ¥10,000、受講生フチギト代 ¥15,223
消耗品費	18,000	18,000	13,470	13,470	0	0	4,530	A4色上質紙 ¥7,400 ヨガアロマオイル代 ¥4,000、LED投光器代 ¥2,070
食料費	8,000	7,000	6,993	6,993	0	0	7	ダンスリサイタル講師弁当・ケータリング代 ¥6,993

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
印刷製本費	10,000	3,000	2,985	2,985	0	0	15	ダンスリサイクルプログラム印刷代 ¥2,985
通信運搬費	6,000	6,000	5,140	5,140	0	0	860	受講者事務連絡送料・切手代 ¥5,140
手数料	15,000	15,000	12,638	12,638	0	0	2,362	受講者募集チラシ新聞折込手数料 ¥10,098、振込手数料 ¥1,540
委託費	200,000	235,000	235,000	235,000	0	0	0	あいの土山文化協会年会費 ¥1,000 ダンスリサイクル照明技師委託 ¥235,000
保険料	132,000	128,000	127,963	127,963	0	0	37	各教室傷害保険料 ¥127,963
<b>経常費用計</b>	<b>86,376,000</b>	<b>92,357,000</b>	<b>91,979,028</b>	<b>69,522,617</b>	<b>21,451,249</b>	<b>1,005,162</b>	<b>377,269</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 3,655,000</b>	<b>△ 2,402,000</b>	<b>△ 1,936,934</b>	<b>△ 2,244,041</b>	<b>1,311,487</b>	<b>△ 1,004,380</b>	<b>△ 290,175</b>	

経常外増減の部 1. 経常外収益

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

2. 経常外費用

<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>他会計振替額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>537,237</b>	<b>△ 537,237</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,655,000	△ 2,402,000	△ 1,936,934	△ 1,706,804	774,250	△ 1,004,380	△ 465,066	
法人税、住民税および事業税	145,000	252,000	251,500	0	251,500	0	500	法人税 ¥119,200、地方法人税 ¥12,200、県税 ¥61,300、市税 ¥58,800
当期一般正味財産増減額	△ 3,800,000	△ 2,654,000	△ 2,188,434	△ 1,706,804	522,750	△ 1,004,380	△ 465,566	
一般正味財産期首残高	9,121,485	9,520,455	9,520,455	8,431,679	8,160,895	△ 7,072,119	0	
一般正味財産期末残高	5,321,485	6,866,455	7,332,021	6,724,875	8,683,645	△ 8,076,499	△ 465,566	

II 指定正味財産増減の部

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
基本財産運用益	2,000	1,000	1,499	750	0	749	△ 499	
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 1,000	△ 1,499	△ 750	0	△ 749	499	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>80,321,485</b>	<b>81,866,455</b>	<b>82,332,021</b>	<b>44,224,875</b>	<b>8,683,645</b>	<b>29,423,501</b>	<b>△ 465,566</b>	



# 決 算 監 查 報 告 書



# 監 査 報 告 書

令和 5年 5月 26日

公益財団法人あいの土山文化体育振興会  
理 事 長 西 村 文 一 様

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

監 事 林 初 広 印

監 事 山 下 和 浩 印

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務執行について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事の職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関し、法令もしくは定款等規則に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

※上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は別途保管している。



# 事業計画書





令和5年度  
公益財団法人あいの土山文化体育振興会  
事業計画書

## I 基本方針

平成25年4月1日に公益財団法人へ移行し、今年で11年目を迎える。内部体制の更なる充実に努め、管理運営方法および事業展開を再検討し、より地域に密着した文化、スポーツの振興に取り組む。『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に掲げ、公益増進を念頭に置き、公正かつ誠実な財団経営と、住民の皆様に愛され信頼される財団となるよう努める。なお、新型コロナ「5類」変更後の感染対策においては、国・県・市が示すマスクの着用など感染対策「5つの基本」を旨とし、安心して安全な新しい生活様式に適応した事業展開を図る。

また、甲賀市からの指定管理により『あいの土山文化ホール』、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』の各施設の施設維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な運用を図るとともに、市行政と緊密な連携を保ちつつ、効果的で公益的な事業展開を進めていく。

## II 事業実施計画

### 1 公益目的事業

公益法人としての存在意義を十分に理解し、その実現のために以下の事業を実施する。

#### (1) 文化・スポーツ振興に関する事業

##### ① 文化振興事業

誰もが幅広く文化芸術の楽しさと親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化意識の向上と、文化・芸術に触れる機会を提供し、潤いのある生活の実現を図ることを目的に文化の振興に努める。

##### ② 鈴鹿馬子唄全国大会の開催

全国各地にある馬子唄の中でも歴史は古く、全国的にも親しまれている「鈴鹿馬子唄」を地域の無形文化財として継承、保存するだけでなく、技術の研鑽、普及へと広がりを持たせていくことを目的として開催する。

##### ③ 鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地元で歌い継がれる民謡「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子供たちに伝承していくため土山町内小中学校と新型コロナ対応での検討を加えたうえで、授業に組み入れて開催する。また鈴鹿馬子唄全国大会への出場意識を高め、この学習の成果を広く継承していくとともに、伝統文化の普及、人材育成を目的として開催する。

ただし、鈴鹿馬子唄全国大会への出場については、今後の大会自体の状況により、その対応は異なる可能性もある。

④ 文化事業の舞台運営支援

市内ホールを活用した事業に関しては、当財団は専門性を持つ「文化事業の企画制作団体」であることを認識し、市内の文化ホールでもその専門性を活かし、積極的に文化事業の企画制作に関わるとともに、市内ホールの舞台運営の支援に努める。

⑤ あいの土山斎王伝承事業の共催

日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の独特な文化と貴重な遺産を市外に発信するために24年前から開催されてきた「斎王群行」事業は終幕したが、この事業の保存伝承のための具体的な方法について、三重県明和町とも連携を図り、歴史ある国史跡を後世に継ぐことや、全国に発信するなどの活動を展開する。

⑥ あいの土山マラソンの開催

「地域活性化」の一環として始まり、令和5年11月の開催で37回目を迎え、コースの自然を満喫するとともに、走ることを楽しみながら、大会をとおして競技者の底辺拡大とスポーツ振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的として開催する。

⑦ スポーツ振興事業

ストレス社会の中、体を動かす機会の少ない市民の健康づくりや、家庭や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを図ることにより、健康増進や体力の向上およびスポーツ活動への関心を一層高めるため、スポーツ教室を開催する。

(2) 施設の貸与および管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人及び団体等に施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図る。また、貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行うことにより、利用者の目的や、意欲を高め、市民の創造活動の支援に努める。

## 2 収益事業

公益事業の収支相償を担保するための公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業。

文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進を図るよう努める。

事業明細

[文化振興事業]

事業名	期間	事業の概要	備考
① - 1 ピアノの魅力発見事業	8月27日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月26日 演奏家部門本選	＜ピアノコンクール＞ ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	9月23日 (土祝)	＜ピアノリレーコンサート＞ ピアノに携わる方を対象に、ホールでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、文化への参加意識の向上を図る。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	通年	＜ピアノフリーレッスン＞ あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを、安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。 ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。	あいの土山文化ホール (有料)
	2月4(日)	＜ピアノリサイタル＞ ピアノをツールとして、クラシック音楽に触れ、その楽しさを味わい、気軽に身近なものだと感じることで音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。 (案：金子三勇士ピアノリサイタル)	あいの土山文化ホール (有料)
① - 2 コンサート	8月6日(日)	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。	あいの土山文化ホール (入場有料)

事業名	期間	事業の概要	備考
① - 3 芸能公演	7月16日 (日)	知名度のあるアーティストの生の演奏を身近な場所で気軽に楽しめる機会を提供するとともに、音楽の楽しさ、親しみやすさを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への意識向上を図るために開催する。また、新型コロナが5類感染症に位置付けられたとはいえ、遠出を躊躇される地域の方に癒しの時間を提供することで、穏やかで豊かな心の育成の一助としていただくため開催する。 (案：八神純子 Live ～キミの街へ)	あいの土山文化ホール (入場有料)
	10月予定	(公財)びわ湖文化芸術財団による地域活性化事業の連携館として採択いただいたことを受け、身近な場所で非日常空間を提供するため、近年動員力の高いステージパフォーマンスショーを開催する。 (案：クロワッサンサーカス Biwako ツアー2023)	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 4 学校鑑賞会	6月 予定	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。	あいの土山文化ホール (入場有料)
② 鈴鹿馬子唄 全国大会	6月18日 (日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で32回目を迎える。	あいの土山文化ホール 一般の部 100名 少年少女 50名
③ 鈴鹿馬子唄 学習塾	2月中旬予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を図るために開催する。	土山町内 各小中学校 年1回実施
④ 文化事業企画制作・運営 支援	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。	市内文化ホール等
⑤ あいの土山 齋王伝承 事業 (実行委員会 と共催)	通年	国内に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史と24年間開催された「あいの土山齋王群行」事業は終了したが、当時の貴重な国史跡を後世に継承するための事業として、装束を活用した事業や、市の歴史文化財課と連携した事業など、市と協議し、三重県明和町と連携を図り、今後の「垂水頓宮跡」の歴史伝承のための事業を行う。	

[スポーツ振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備考
⑥ あいの土山 マラソン	11月5(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化事業として昭和62年度より実施し、今回37回目を迎える。甲賀市・甲賀市教育委員会と共催。 男・女ともマラソン・ハーフマラソン	あいの土山 マラソンコース
⑦ -1 ダンス教室	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、LOCK、JAZZ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
	Dance Recital 3月上旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子ども達の自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山 文化ホール
⑦ -2 ヨガ教室	4月～3月 毎週火・木曜日 (昼) 毎週金曜日(夜) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるように、ヨガ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
⑦-3 体ほぐし 体操教室	4月～3月 金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした教室。ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室を開催する。	土山体育館 会議室
⑦ -4 バスケット ボールスクール	4月～3月 毎週金曜日 全48回	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館



令和5年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算書

自 令和5年 4月 1日  
至 令和6年 3月 31日

1. 収支予算書
2. 収支予算書内訳表
3. 収支予算書事業別内訳表
4. 資金調達および設備投資の見込みについて

公益財団法人あいの土山文化体育振興会





## 令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 2,000 ]	[ 2,000 ]	[ 0 ]
基本財産利息収益	2,000	2,000	0
事業収益	[ 68,582,000 ]	[ 69,140,000 ]	[ △ 558,000 ]
施設管理受託事業収益	44,022,000	43,845,000	177,000
施設利用料収益	1,850,000	1,920,000	△ 70,000
自主事業収益	22,710,000	23,375,000	△ 665,000
受取補助金等	[ 9,621,000 ]	[ 10,798,000 ]	[ △ 1,177,000 ]
受取補助金	9,369,000	10,369,000	△ 1,000,000
事業受託収益	252,000	429,000	△ 177,000
受取寄付金	[ 8,840,000 ]	[ 2,080,000 ]	[ 6,760,000 ]
寄 付 金	8,840,000	2,080,000	6,760,000
雑 収 益	[ 701,000 ]	[ 701,000 ]	[ 0 ]
受取利息	1,000	1,000	0
雑 収 益	700,000	700,000	0
<b>経常収益計</b>	<b>87,746,000</b>	<b>82,721,000</b>	<b>5,025,000</b>
(2) 経常費用			
事業費	[ 88,399,175 ]	[ 85,349,410 ]	[ 3,049,765 ]
給料手当	28,762,400	28,258,660	503,740
賃金	0	0	0
福利厚生費	5,609,570	5,478,650	130,920
諸謝金	7,526,000	7,998,000	△ 472,000
旅費交通費	643,000	812,000	△ 169,000
通信運搬費	2,546,000	2,813,000	△ 267,000
手数料	1,237,940	1,277,940	△ 40,000
消耗品費	1,400,960	1,457,960	△ 57,000
印刷製本費	2,775,920	2,192,920	583,000
委託費	20,594,000	17,760,000	2,834,000
賃借料	3,797,185	3,938,185	△ 141,000
租税公課	1,623,880	2,124,775	△ 500,895
燃料費	986,825	831,825	155,000
光熱水費	6,950,000	6,460,000	490,000
修繕費	499,500	499,500	0
食料費	1,581,000	1,523,000	58,000
保険料	829,350	887,350	△ 58,000
原材料費	40,000	40,000	0
負担金	876,365	876,365	0
減価償却費	119,280	119,280	0

## 令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[ 1,046,825 ]	[ 1,026,590 ]	[ 20,235 ]
給料手当	159,600	158,340	1,260
福利厚生費	35,430	34,350	1,080
役員報酬	88,000	70,000	18,000
旅費交通費	5,000	5,000	0
交際費	10,000	10,000	0
会議費	5,000	5,000	0
通信運搬費	10,000	10,000	0
手数料	60	60	0
消耗品費	40	40	0
印刷製本費	80	80	0
委託費	730,000	730,000	0
賃借料	815	815	0
租税公課	120	225	△ 105
燃料費	175	175	0
減価償却費	720	720	0
修繕費	500	500	0
保険料	650	650	0
負担金	635	635	0
経常費用計	89,446,000	86,376,000	3,070,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 1,700,000	△ 3,655,000	1,955,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,700,000	△ 3,655,000	1,955,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,700,000	△ 3,655,000	1,955,000
法人税、住民税および事業税	300,000	145,000	155,000
一般正味財産期首残高	6,866,455	10,666,455	△ 3,800,000
一般正味財産期末残高	4,866,455	6,866,455	△ 2,000,000
II 指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	2,000	2,000	0
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 2,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
			0
III 正味財産期末残高	79,866,455	81,866,455	△ 2,000,000

(注) 1. 収支予算書(正味財産増減計算書ベース)は「公益法人会計基準」の運用指針(改正平成21年10月16日内閣府公益認定等委員会)により作成している。

# 令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1 公益目的事業会計	収1 収益事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
基本財産運用益	[ 1,000 ]	[ 0 ]	[ 1,000 ]		[ 2,000 ]
基本財産利息収益	1,000	0	1,000		2,000
事業収益	[ 46,959,130 ]	[ 21,622,870 ]	[ 0 ]		[ 68,582,000 ]
施設管理受託事業収益	23,649,130	20,372,870	0		44,022,000
施設利用料収益	600,000	1,250,000	0		1,850,000
自主事業収益	22,710,000	0	0		22,710,000
受取補助金等	[ 9,003,565 ]	[ 617,435 ]	[ 0 ]		[ 9,621,000 ]
受取補助金	8,751,565	617,435	0		9,369,000
事業受託収益	252,000	0	0		252,000
受取寄付金	[ 8,840,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		[ 8,840,000 ]
寄 付 金	8,840,000	0	0		8,840,000
雑 収 益	[ 0 ]	[ 700,000 ]	[ 1,000 ]		[ 701,000 ]
受取利息	0	0	1,000		1,000
雑 収 益	0	700,000	0		700,000
<b>経常収益計</b>	<b>64,803,695</b>	<b>22,940,305</b>	<b>2,000</b>		<b>87,746,000</b>
<b>(2) 経常費用</b>					
事業費	[ 67,275,885 ]	[ 21,123,290 ]			[ 88,399,175 ]
給料手当	18,123,300	10,639,100			28,762,400
賃金	0	0			0
福利厚生費	3,536,350	2,073,220			5,609,570
諸謝金	7,526,000	0			7,526,000
旅費交通費	643,000	0			643,000
通信運搬費	2,448,000	98,000			2,546,000
手数料	1,226,572	11,368			1,237,940
消耗品費	1,165,048	235,912			1,400,960
印刷製本費	2,774,096	1,824			2,775,920
委託費	17,917,000	2,677,000			20,594,000
賃借料	3,228,603	568,582			3,797,185
租税公課	1,253,144	370,736			1,623,880
燃料費	883,535	103,290			986,825
光熱水費	3,042,000	3,908,000			6,950,000
修繕費	288,100	211,400			499,500
食料費	1,581,000	0			1,581,000
保険料	632,530	196,820			829,350
原材料費	40,000	0			40,000
負担金	861,887	14,478			876,365
減価償却費	105,720	13,560			119,280

## 令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1 公益目的事業会計	収1 収益事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
管理費			[ 1,046,825 ]		[ 1,046,825 ]
給料手当			159,600		159,600
福利厚生費			35,430		35,430
役員報酬			88,000		88,000
旅費交通費			5,000		5,000
交際費			10,000		10,000
会議費			5,000		5,000
通信運搬費			10,000		10,000
手数料			60		60
消耗品費			40		40
印刷製本費			80		80
委託費			730,000		730,000
賃借料			815		815
租税公課			120		120
燃料費			175		175
減価償却費			720		720
修繕費			500		500
保険料			650		650
負担金			635		635
経常費用計	67,275,885	21,123,290	1,046,825		89,446,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 2,472,190	1,817,015	△ 1,044,825		△ 1,700,000
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 2,472,190	1,817,015	△ 1,044,825		△ 1,700,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	783,436	△ 783,436	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,688,754	1,033,579	△ 1,044,825		△ 1,700,000
法人税、住民税および事業税	0	300,000	0		300,000
一般正味財産期首残高	6,393,104	8,571,427	△ 8,098,076		6,866,455
一般正味財産期末残高	4,704,350	9,305,006	△ 9,142,901		4,866,455
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	1,000	0	1,000		2,000
一般正味財産への振替額	△ 1,000	0	△ 1,000		△ 2,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
III 正味財産期末残高	42,204,350	9,305,006	28,357,099		79,866,455

令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)事業別内訳表  
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(公1)								収益事業会計(収1)				法人会計	内部取引控除	合計	
	総務管理	文化施設管理	文化振興事業	馬子唄事業	学習塾事業	マラソン事業	スポーツ振興	小計	総務管理	文化施設管理	体育施設管理	小計				
I 一般正味財産増減の部																
1. 経常増減の部																
(1) 経常収益																
基本財産運用益	[ 1,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,000 ]		[ 2,000 ]	
基本財産利息収益	1,000							1,000					0	1,000		2,000
事業収益	[ 16,538,880 ]	[ 7,710,250 ]	[ 3,005,000 ]	[ 150,000 ]	[ 0 ]	[ 16,800,000 ]	[ 2,755,000 ]	[ 46,959,130 ]	[ 2,310,120 ]	[ 1,404,750 ]	[ 17,908,000 ]	[ 21,622,870 ]	[ 0 ]		[ 68,582,000 ]	
施設管理受託事業収益	16,538,880	7,710,250						23,649,130	2,310,120	1,254,750	16,808,000	20,372,870	0		44,022,000	
施設利用料収益		600,000						600,000		150,000	1,100,000	1,250,000	0		1,850,000	
自主事業収益			3,005,000	150,000		16,800,000	2,755,000	22,710,000				0	0		22,710,000	
受取補助金等	[ 4,751,565 ]	[ 0 ]	[ 73,000 ]	[ 1,000,000 ]	[ 179,000 ]	[ 3,000,000 ]	[ 0 ]	[ 9,003,565 ]	[ 617,435 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 617,435 ]	[ 0 ]		[ 9,621,000 ]	
受取補助金	4,751,565			1,000,000		3,000,000		8,751,565	617,435		0	617,435	0		9,369,000	
事業受託収益			73,000		179,000			252,000				0	0		252,000	
受取寄付金	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,600,000 ]	[ 440,000 ]	[ 0 ]	[ 6,800,000 ]	[ 0 ]	[ 8,840,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		[ 8,840,000 ]	
寄付金			1,600,000	440,000		6,800,000		8,840,000				0	0		8,840,000	
雑収益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 700,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 700,000 ]	[ 1,000 ]		[ 701,000 ]	
受取利息								0				0	1,000		1,000	
雑収益								0	700,000			700,000	0		700,000	
経常収益計	21,291,445	7,710,250	4,678,000	1,590,000	179,000	26,600,000	2,755,000	64,803,695	3,627,555	1,404,750	17,908,000	22,940,305	2,000		87,746,000	
(2) 経常費用																
事業費	[ 21,229,185 ]	[ 8,180,700 ]	[ 5,678,000 ]	[ 1,590,000 ]	[ 269,000 ]	[ 27,600,000 ]	[ 2,729,000 ]	[ 67,275,885 ]	[ 2,445,990 ]	[ 934,300 ]	[ 17,743,000 ]	[ 21,123,290 ]			[ 88,399,175 ]	
給料手当	16,043,300	1,080,000				1,000,000		18,123,300	1,664,100		8,975,000	10,639,100			28,762,400	
賞金								0				0			0	
福利厚生費	3,306,350	230,000						3,536,350	330,220		1,743,000	2,073,220			5,609,570	
諸謝金			86,000	748,000	207,000	4,185,000	2,300,000	7,526,000				0			7,526,000	
旅費交通費			26,000	240,000	57,000	320,000		643,000				0			643,000	
通信運搬費		213,000	17,000	60,000		2,152,000	6,000	2,448,000			98,000	98,000			2,546,000	
手数料	10,572	23,000	645,000	35,000		498,000	15,000	1,226,572	1,368		10,000	11,368			1,237,940	
消耗品費	7,048	170,000	75,000	35,000		860,000	18,000	1,165,048	912	53,000	182,000	235,912			1,400,960	
印刷製本費	14,096		52,000	200,000		2,500,000	8,000	2,774,096	1,824			1,824			2,775,920	
委託費		2,569,000	4,599,000	184,000		10,315,000	250,000	17,917,000			2,677,000	2,677,000			20,594,000	
賃借料	143,603	125,000				2,960,000		3,228,603	18,582	475,000	75,000	568,582			3,797,185	
租税公課	1,253,144							1,253,144	370,736			370,736			1,623,880	
燃料費	30,835	614,700		13,000		225,000		883,535	3,990	68,300	31,000	103,290			986,825	
光熱水費		3,042,000						3,042,000		338,000	3,570,000	3,908,000			6,950,000	
修繕費	88,100	100,000				100,000		288,100	11,400		200,000	211,400			499,500	
食料費			78,000	25,000	5,000	1,465,000	8,000	1,581,000				0			1,581,000	
保険料	114,530	14,000				380,000	124,000	632,530	14,820		182,000	196,820			829,350	
原材料費						40,000		40,000				0			40,000	
負担金	111,887		100,000	50,000		600,000		861,887	14,478			14,478			876,365	
減価償却費	105,720							105,720	13,560			13,560			119,280	
管理費													[ 1,046,825 ]		[ 1,046,825 ]	
給料手当													159,600		159,600	
福利厚生費													35,430		35,430	
役員報酬													88,000		88,000	
旅費交通費													5,000		5,000	
交際費													10,000		10,000	
会議費													5,000		5,000	
通信運搬費													10,000		10,000	
手数料													60		60	
消耗品費													40		40	
印刷製本費													80		80	
委託費													730,000		730,000	
賃借料													815		815	
租税公課													120		120	
燃料費													175		175	
減価償却費													720		720	
修繕費													500		500	
保険料													650		650	
負担金													635		635	
経常費用計	21,229,185	8,180,700	5,678,000	1,590,000	269,000	27,600,000	2,729,000	67,275,885	2,445,990	934,300	17,743,000	21,123,290	1,046,825		89,446,000	
評価損益調整前当期増減額	62,260	△ 470,450	△ 1,000,000	0	△ 90,000	△ 1,000,000	26,000	△ 2,472,190	1,181,565	470,450	165,000	1,817,015	△ 1,044,825		△ 1,700,000	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常増減額	62,260	△ 470,450	△ 1,000,000	0	△ 90,000	△ 1,000,000	26,000	△ 2,472,190	1,181,565	470,450	165,000	1,817,015	△ 1,044,825		△ 1,700,000	
2. 経常外増減の部																
(1) 経常外収益																
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
(2) 経常外費用																
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
他会計振替額	783,436							783,436	△ 783,436			△ 783,436	0		0	
税引前当期一般正味財産増減額	845,696	△ 470,450	△ 1,000,000	0	△ 90,000	△ 1,000,000	26,000	△ 1,688,754	398,129	470,450	165,000	1,033,579	△ 1,044,825		△ 1,700,000	
法人税、住民税及び事業税								0	300,000			300,000	0		300,000	
一般正味財産期首残高	6,393,104							6,393,104	8,571,427			8,571,427	△ 8,098,076		6,866,455	
一般正味財産期末残高	7,238,800	△ 470,450	△ 1,000,000	0	△ 90,000	△ 1,000,000	26,000	4,704,350	8,669,556	470,450	165,000	9,305,006	△ 9,142,901		4,866,455	
II 指定正味財産増減の部																
基本財産運用益	1,000							1,000				0	1,000		2,000	
一般正味財産への振替額	△ 1,000							△ 1,000				0	△ 1,000		△ 2,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	0	0	0	0	0	37,500,000	0	0	0	0	37,500,000		75,000,000	
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	0	0	0	0	0	37,500,000	0	0	0	0	37,500,000		75,000,000	
III 正味財産期末残高	44,738,800	△ 470,450	△ 1,000,000	0	△ 90,000	△ 1,000,000	26,000	42,204,350	8,669,556	470,450	165,000	9,305,006	28,357,099		79,866,455	



## 資金調達および設備投資の見込みについて

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上





# 令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

## I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
1.基本財産運用益	2,000	1,000	0	1,000	2,000	0	
基本財産利息収益	2,000	1,000	0	1,000	2,000	0	定期預金利息
2.事業収益	68,582,000	46,959,130	21,622,870	0	69,140,000	△ 558,000	
施設管理受託事業収益	44,022,000	23,649,130	20,372,870	0	43,845,000	177,000	
総務管理費	18,849,000	16,538,880	2,310,120	0	19,034,000	△ 185,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料(総務管理費分減) 森林文化ホール管理委託料
文化ホール管理運営受託金	8,365,000	7,110,250	1,254,750	0	8,003,000	362,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料(文化ホール管理費分増)
土山運動場管理運営受託金	2,993,000	0	2,993,000	0	2,993,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山運動場管理費分)
土山室内運動場管理運営受託金	1,566,000	0	1,566,000	0	1,566,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山室内運動場管理費分)
土山体育館管理運営受託金	12,064,000	0	12,064,000	0	12,064,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山体育館管理費分)
土山テニスコート管理運営受託金	185,000	0	185,000	0	185,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山テニスコート管理費分)
施設利用料収益	1,850,000	600,000	1,250,000	0	1,920,000	△ 70,000	
文化ホール利用料	750,000	600,000	150,000	0	750,000	0	あいの土山文化ホール利用料
土山運動場利用料	50,000	0	50,000	0	50,000	0	土山運動場利用料
土山室内運動場利用料	380,000	0	380,000	0	550,000	△ 170,000	土山室内運動場利用料減
土山体育館利用料	650,000	0	650,000	0	550,000	100,000	土山体育館利用料増
土山テニスコート利用料	20,000	0	20,000	0	20,000	0	土山テニスコート利用料
自主事業収益	22,710,000	22,710,000	0	0	23,375,000	△ 665,000	
文化振興事業収益	3,005,000	3,005,000	0	0	2,648,000	357,000	文化ホール自主事業入場料 (客席数半分→全席使用可の分増)

## 経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
鈴鹿馬子唄全国大会事業収益	150,000	150,000	0	0	150,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 50名
マラソン事業収益	16,800,000	16,800,000	0	0	18,000,000	△ 1,200,000	あいの土山マラソン大会参加料 7,000円*2,400名(フル・ハーフ) (6,000円→7,000円とし、3,000名→2,400名 600名分の減)
スポーツ振興事業収益	2,755,000	2,755,000	0	0	2,577,000	178,000	スポーツ教室受講料 バスケットボール教室受講希望者人数増
3.受取補助金等	9,621,000	9,003,565	617,435	0	10,798,000	△ 1,177,000	
受取補助金	9,369,000	8,751,565	617,435	0	10,369,000	△ 1,000,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	0	0	1,000,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金
あいの土山マラソン開催補助金	3,000,000	3,000,000	0	0	4,000,000	△ 1,000,000	あいの土山マラソン大会開催補助金減
財団法人運営補助金	5,369,000	4,751,565	617,435	0	5,369,000	0	財団法人管理運営事業補助金
事業受託収益	252,000	252,000	0	0	429,000	△ 177,000	
文化振興事業運営受託金	73,000	73,000	0	0	250,000	△ 177,000	あいの土山文化ホール指定管理料 文化振興事業費分減
鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金	179,000	179,000	0	0	179,000	0	公益文化芸術振興事業補助金
4.受取寄付金	8,840,000	8,840,000	0	0	2,080,000	6,760,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	440,000	440,000	0	0	80,000	360,000	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金
あいの土山マラソン開催寄付金	6,800,000	6,800,000	0	0	2,000,000	4,800,000	あいの土山マラソン開催寄付金
文化振興事業運営寄付金	1,600,000	1,600,000	0	0	0	1,600,000	文化振興事業運営寄付金
5.雑収益	701,000	0	700,000	1,000	701,000	0	
受取利息	1,000	0	0	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	700,000	0	700,000	0	700,000	0	マルチポップシステム利用料、コピー利用料 自動販売機電気利用料等
<b>経常収益計</b>	<b>87,746,000</b>	<b>64,803,695</b>	<b>22,940,305</b>	<b>2,000</b>	<b>82,721,000</b>	<b>5,025,000</b>	

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
1.総務管理費	24,722,000	21,229,185	2,445,990	1,046,825	25,096,000	△ 374,000	
給料手当	17,867,000	16,043,300	1,664,100	159,600	17,874,000	△ 7,000	職員4名(内職員1名10ヵ月分のみ(2ヵ月分は体育施設)) 時間外手当分減
福利厚生費	3,672,000	3,306,350	330,220	35,430	3,556,000	116,000	職員4名(内職員1名10ヵ月分のみ(2ヵ月分は体育施設)) 社会保険料、退職金共済掛金増
役員報酬	88,000	0	0	88,000	70,000	18,000	理事・監事・評議員報酬
旅費交通費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	職員、役員旅費
交際費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	役職員慶弔費
会議費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	役員会
通信運搬費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	郵送料
手数料	12,000	10,572	1,368	60	12,000	0	振込手数料、納税証明書等発行手数料
消耗品費	8,000	7,048	912	40	8,000	0	事務用品、伝票用紙等
燃料費	35,000	30,835	3,990	175	35,000	0	公用車ガソリン
修繕費	100,000	88,100	11,400	500	100,000	0	公用車修繕費
印刷製本費	16,000	14,096	1,824	80	16,000	0	資料、封筒印刷代
賃借料	163,000	143,603	18,582	815	163,000	0	公益法人会計システムリース料
租税公課	1,624,000	1,253,144	370,736	120	2,125,000	△ 501,000	公用車自動車税 印紙税、消費税減
負担金支出	127,000	111,887	14,478	635	127,000	0	職員定期健診代 社会保険協会費等
保険料	130,000	114,530	14,820	650	130,000	0	公用車任意車両保険料
委託費	730,000	0	0	730,000	730,000	0	月額顧問、決算・税務申告、定期提出書類作成委託
減価償却費	120,000	105,720	13,560	720	120,000	0	公用車軽トラック・軽ワゴン償却費

## 経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
2.文化施設管理運営費	9,115,000	8,180,700	934,300	0	8,753,000	362,000	
給料手当	1,080,000	1,080,000	0	0	1,080,000	0	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分は体育施設)
福利厚生費	230,000	230,000	0	0	230,000	0	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分は体育施設)
消耗品費	223,000	170,000	53,000	0	223,000	0	清掃用具、コピー代、マルチポップ用ロール紙等代
燃料費	683,000	614,700	68,300	0	573,000	110,000	ガス代、空調機灯油代増
光熱水費	3,380,000	3,042,000	338,000	0	2,890,000	490,000	水道代、電気代増
修繕費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	建物小修繕
通信運搬費	213,000	213,000	0	0	213,000	0	電話、FAX、インターネット代
手数料	23,000	23,000	0	0	23,000	0	振込手数料、ゴミ処理手数料
委託費	2,569,000	2,569,000	0	0	2,807,000	△ 238,000	文化ホール管理委託費 文化ホール設備保守点検委託費(舞台調光点検分(隔年実施)減)
賃借料	600,000	125,000	475,000	0	600,000	0	印刷機、複合機、マルチポップシステムリース料、 下水道代
保険料	14,000	14,000	0	0	14,000	0	施設管理者賠償責任保険料
3.体育施設管理運営費	17,743,000	0	17,743,000	0	17,753,000	△ 10,000	
給料手当	8,975,000	0	8,975,000	0	9,013,000	△ 38,000	職員4名(内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分) 時間外手当分減
福利厚生費	1,743,000	0	1,743,000	0	1,727,000	16,000	職員4名(内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分) 社会保険料増
消耗品費	182,000	0	182,000	0	182,000	0	清掃用具、除草剤、管理用品、コピー代等
燃料費	31,000	0	31,000	0	31,000	0	灯油・軽油代、体育館ガス代
光熱水費	3,570,000	0	3,570,000	0	3,570,000	0	電気代、水道代

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
修繕費	200,000	0	200,000	0	200,000	0	施設小修繕
通信運搬費	98,000	0	98,000	0	98,000	0	電話、FAX代(6ヵ月分マラソンで計上)
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	0	振込手数料
委託費	2,677,000	0	2,677,000	0	2,665,000	12,000	体育施設管理委託費 運動場電気保安管理委託料増
賃借料	75,000	0	75,000	0	75,000	0	下水道代
保険料	182,000	0	182,000	0	182,000	0	施設管理者賠償責任保険料
5.文化振興事業費	5,678,000	5,678,000	0	0	5,198,000	480,000	
旅費交通費	26,000	26,000	0	0	105,000	△ 79,000	学校鑑賞会児童バス通行料、出演者旅費交通費 出演者宿泊費減
消耗品費	75,000	75,000	0	0	92,000	△ 17,000	チケット用紙代等減
食料費	78,000	78,000	0	0	71,000	7,000	出演者弁当・ケータリング代増
印刷製本費	52,000	52,000	0	0	87,000	△ 35,000	チラシ印刷代減
通信運搬費	17,000	17,000	0	0	16,000	1,000	チラシ等送料増
手数料	645,000	645,000	0	0	483,000	162,000	新聞折込手数料、広告手数料、ピアノ調律代 振込手数料、チケットぴあ取扱手数料増
諸謝金	86,000	86,000	0	0	86,000	0	出演者謝礼
委託費	4,599,000	4,599,000	0	0	4,158,000	441,000	公演委託料増 (八神純子コンサート増)
負担金支出	100,000	100,000	0	0	100,000	0	ピアノコンクール実行委員会審査員料負担金

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
6.馬子唄全国大会開催費	1,590,000	1,590,000	0	0	1,230,000	360,000	
諸謝金	748,000	748,000	0	0	517,000	231,000	審査員・伴奏者等謝礼、入賞商品、トロフィー代 ゲスト謝礼増
旅費交通費	240,000	240,000	0	0	150,000	90,000	審査員、組織委員交通費 審査員・伴奏者・ゲスト宿泊費増
消耗品費	35,000	35,000	0	0	25,000	10,000	事務用品他消耗品費増
食料費	25,000	25,000	0	0	13,000	12,000	審査員・伴奏者・ゲスト弁当代増
燃料費	13,000	13,000	0	0	8,000	5,000	公用車ガソリン代増
印刷製本費	200,000	200,000	0	0	200,000	0	プログラム、ポスター、要項印刷代
通信運搬費	60,000	60,000	0	0	60,000	0	要項申込書・ポスター送料 出場者案内通知・招待状等送料
手数料	35,000	35,000	0	0	35,000	0	広告手数料、振込手数料、クリーニング代
委託費	184,000	184,000	0	0	172,000	12,000	音響・照明技師委託料 司会委託料増
負担金支出	50,000	50,000	0	0	50,000	0	民謡協会負担金
7.馬子唄学習塾開催費	269,000	269,000	0	0	269,000	0	
諸謝金	207,000	207,000	0	0	207,000	0	講師謝礼
旅費交通費	57,000	57,000	0	0	57,000	0	講師旅費・宿泊代
食料費	5,000	5,000	0	0	5,000	0	講師昼食代

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
8.マラソン大会開催費	27,600,000	27,600,000	0	0	25,500,000	2,100,000	
給料手当	1,000,000	1,000,000	0	0	450,000	550,000	職員時間外手当分増
諸謝金	4,185,000	4,185,000	0	0	5,000,000	△ 815,000	参加賞、カップ、メダル代、医師、看護師等謝礼等 ゲストランナー謝礼分減
旅費交通費	320,000	320,000	0	0	500,000	△ 180,000	競技役員旅費、高速料金 コース公認計測員旅費、宿泊費減
消耗品費	860,000	860,000	0	0	910,000	△ 50,000	各係消耗品代、事務用消耗品代、コピー代 コロナ対策費用減
食料費	1,465,000	1,465,000	0	0	1,426,000	39,000	役員・補助員弁当、お茶代 選手給食水増、チョコレート・バナナ分増
燃料費	225,000	225,000	0	0	185,000	40,000	ガソリン・灯油・混合油代 仮設シャワー用ガス代増
印刷製本費	2,500,000	2,500,000	0	0	1,880,000	620,000	ポスター、プログラム等印刷代増
修繕費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	案内等看板修繕
通信運搬費	2,152,000	2,152,000	0	0	2,420,000	△ 268,000	選手案内等送料、仮設電話・携帯電話代、インターネット利用料、ドリンク運搬費 競技者参加賞、ナンバーカード等送料減
手数料	498,000	498,000	0	0	700,000	△ 202,000	振込手数料、花火打上料、ごみ処理料、汲取り料 ランテス申込取扱料減、コース公認料(5年に1回)減
保険料	380,000	380,000	0	0	430,000	△ 50,000	マラソン保険料減
賃借料	2,960,000	2,960,000	0	0	3,101,000	△ 141,000	携帯電話・無線機・バイク・車・毛布・AEDレンタル料 選手輸送バス借上料減
委託費	10,315,000	10,315,000	0	0	7,758,000	2,557,000	ガードマン、音響業務、、仮設電気工事、仮設トイレ・ハウス、コース清掃等 記録計測、BBC放映、新聞結果掲載、レセプション会場設営委託料増
原材料費	40,000	40,000	0	0	40,000	0	会場他準備用材料費
負担金支出	600,000	600,000	0	0	600,000	0	陸上競技協会主管料
9.スポーツ振興事業費	2,729,000	2,729,000	0	0	2,577,000	152,000	
諸謝金	2,300,000	2,300,000	0	0	2,188,000	112,000	スポーツ教室講師謝礼 ダンスイベント出演講師謝礼増
消耗品費	18,000	18,000	0	0	18,000	0	スポーツ教室消耗品、チラシ用紙代



## 経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
食料費	8,000	8,000	0	0	8,000	0	ダンスリサイタルゲスト弁当・ケータリング代
印刷製本費	8,000	8,000	0	0	10,000	△ 2,000	チラシ・プログラム印刷代減
通信運搬費	6,000	6,000	0	0	6,000	0	チラシ等送料、受講者案内通知郵送料
手数料	15,000	15,000	0	0	15,000	0	振込手数料、チラシ新聞折込料
委託費	250,000	250,000	0	0	200,000	50,000	ダンスリサイタル照明委託料増
保険料	124,000	124,000	0	0	132,000	△ 8,000	スポーツ教室傷害保険料減
<b>経常費用計</b>	<b>89,446,000</b>	<b>67,275,885</b>	<b>21,123,290</b>	<b>1,046,825</b>	<b>86,376,000</b>	<b>3,070,000</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 1,700,000</b>	<b>△ 2,472,190</b>	<b>1,817,015</b>	<b>△ 1,044,825</b>	<b>△ 3,655,000</b>	<b>1,955,000</b>	

## 経常外増減の部 1.経常外収益

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

## 2.経常外費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>他会計振替額</b>	<b>0</b>	<b>783,436</b>	<b>△ 783,436</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 1,700,000</b>	<b>△ 1,688,754</b>	<b>1,033,579</b>	<b>△ 1,044,825</b>	<b>△ 3,655,000</b>	<b>1,955,000</b>	
<b>法人税、住民税および事業税</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>	<b>145,000</b>	<b>155,000</b>	
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>6,866,455</b>	<b>6,393,104</b>	<b>8,571,427</b>	<b>△ 8,098,076</b>	<b>10,666,455</b>	<b>△ 3,800,000</b>	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>4,866,455</b>	<b>4,704,350</b>	<b>9,305,006</b>	<b>△ 9,142,901</b>	<b>6,866,455</b>	<b>△ 2,000,000</b>	

Ⅱ 指定正味財産増減の部

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
基本財産運用益	2,000	1,000	0	1,000	2,000	0	
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 1,000	0	△ 1,000	△ 2,000	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	79,866,455	42,204,350	9,305,006	28,357,099	81,866,455	△ 2,000,000	

報告第15号

株式会社あいコムこうかの経営状況の報告について

株式会社あいコムこうかの経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和5年8月28日

甲賀市長 岩永裕貴

# 第12期

## 事業報告書

令和 4年 4月 1日から  
令和 5年 3月31日まで

株式会社あいコムこうか

## 第12期事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### 1. 株式会社あいコムこうかの現況に関する事項

#### (1) はじめに

当会計年度における内閣府が発表した令和4年度の経済実績見込みでは、「社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している」と述べられています。

CATVにおいては、総務省が発行するケーブルテレビの現状（令和4年11月版）において、令和3年度末における普及状況等について、サービスを受ける加入世帯数は約3,139万世帯、世帯普及率は約52.5%、自主放送を行う放送事業者は464事業者となっており、微増の中で特に大きな動きはありませんが、わが国が直面している

- 少子高齢化の更なる進展
- コロナ禍で疲弊し、持続的な成長を求める地域経済
- 移動しない、接触しない「新たな日常」(Society5.0)
- 政府においてもデジタル化に向けた取組が本格化しているとし、これら対応課題が、ケーブルテレビの地域における役割である、とまとめられています。

日本ケーブルテレビ連盟では、業界が新しい環境に対応し、地域とともに持続的な成長を遂げるべく、令和3年6月に「2030 ケーブルビジョン」を発表し、このビジョンの中で、2030年に向けて業界が担うべきミッション、目指すべき姿およびアクションプランを策定し、修正を加えた上で、今後アクションプランを実行フェイズへと移行することとしています。

当社においては、なお、一定の成長フェイズにあると考えていますが、コロナ禍にあって、新型コロナウイルス感染症の影響を受け対面営業を見合わせた時期もあったものの、加入獲得数については1,103RGUという結果になりました。

一方で、黒字経営となり、事業が軌道に乗り、経営が落ち着きつつある時期を迎え、安定期、成熟期と呼ばれるステージに向け、新たな事業展開、ビジネスモデルの構築や地域DXへの取り組みを模索した1年となりました。

また、当期において、利益を確保し、応じて自己資本も大きく改善され念願の債務超過も解消されたことから、将来発生する特定の費用や損失に備えるための引当金を準備するとともに、剰余金の配当を実行する状況となりました。

引き続き、基本サービスを充実するとともに、解約防止を柱として推進します。また、

根底となる“地域DX”、“まちづくり”というテーマも大きな鍵であり、お客さまに響く「あいコム」を推進します。

## (2) 事業の経過および成果

当社は、平成28年から令和7年までの10年間を「確かな成長フェイズ」と位置付け、その長期計画（施策方針）に示す将来像を達成するための行動指針として、「中期ビジョン」を発表し、取り組んでまいりました。

その結果、事業収入については、平成28年度355,457千円でしたが、令和4年度は、483,901千円であり、前期比も3.5%の増となり、営業利益においては、平成28年度は14,799千円でしたが、令和4年度は、123,278千円と大きく伸びましたが、前期比は28.1%の減となりました。当期においては、市委託料の減額、保守費等の増もありますが、自己資本は115,562千円、前期比363.1%の増となり、順調に推移しています。

令和3年度に、発展・安定化計画にあたる、長期計画（施策方針）の後期として「中期ビジョンII」を策定しました。目標管理とともに、人材育成、研修、そして、ガバナンス等企業統治にも取り組む計画として、実行しているところです。

引き続き利益成長と、切れ目のないサービス提供を軸に、見直しを図った新たな中期ビジョンの達成に向けて、持続的な成長を実現しつつ、新たな時代を先読みし、スピード感を持って、全社一丸となって取り組みます。

以って、企業価値のさらなる向上に取り組むこととします。

(3) 令和4年度宅内工事完了件数及び年度末時点サービス別加入件数

	音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
宅内工事完了件数	313	227	322	173
サービス別加入件数	20,962	9,379	7,938	10,243

(4) 財産並びに損益の状況の推移

(単位:千円)

区分	第8期 (H30年度)	第9期 (R1年度)	第10期 (R2年度)	第11期 (R3年度)	第12期 (R4年度)
売上高	708,408	705,126	720,880	741,960	742,024
営業利益(損失)	125,767	175,816	166,047	171,511	123,276
経常利益(損失)	135,192	190,439	188,680	205,775	138,595
当期純利益(損失)	113,133	164,187	128,429	136,145	90,609
1株当たり当期利益	188.555	273.644	214.048	226.908	151.015
総資産	442,121	542,002	630,564	592,015	624,797

(5) 令和4年度 主な活動報告

- ・キャンペーン展開による契約獲得  
TV+インターネットセット半額キャンペーンやお友達紹介キャンペーンを展開し、目標を上回る契約を獲得できた。
- ・これまでの実施状況を精査し4年目となる音声放送端末機の点検/再営業を実施  
約15,000軒訪問。お客さまとの信頼関係向上にも繋がった。
- ・テレビモニター設置によるテレビ加入推進  
市民が集う場などにて、テレビモニターを設置〔4箇所〕。
- ・ニュース情報番組リニューアル「まちかどKOKA」  
月・水・金の18時、曜日キャスターの登用で1月から再編放送。
- ・特別番組、生中継  
水口曳山祭、全国植樹祭、しがらき火まつり、にんにん大花火、10周年特番など。
- ・長期設備更新計画策定準備  
IRU対象資産の再調査、資産台帳整備。
- ・ライブカメラ整備  
庚申山に定点ライブカメラ設置。前年度甲賀市役所屋上設置に続く2基目。
- ・存続資産の管理  
3年間の旧事業施設の集中撤去を終え、存続する電柱等設備の再整理と管理。

- ・10周年記念特別番組公開収録

『テツ and トモ』をゲストに「なんでだろう 集え甲賀のタカラたち」を開催

- ・地域DXへのアプローチ

日本CATV連盟 BtoB・BtoG・BtoC 先進事例 Web 説明会（8回）参加、講演ほか

〔その他参考事業報告〕

- ・ケーブルテレビ連盟近畿支部 経営委員会（全7回開催）

2030 ケーブルビジョン関連、ケーブルID計画見直し、消費者保護関連、NHK との災害連携、総務省予算要求関連、公正競争確保の在り方、情報セキュリティなど

- ・ケーブルテレビ連盟近畿支部 営業部会

幹事会、加入促進WG（3回）

- ・ケーブルテレビ連盟近畿支部 技術部会

技術部会全体会議等（5回）

#### (6) 主要な事業内容

放送事業	放送法による放送事業〔テレビ、音声〕
甲賀市受託事業等	情報伝達の放送と地域情報基盤の管理
	地域コミュニティ育成、安全安心のまちづくりに寄与する放送事業
電気通信事業	インターネットプロバイダ事業
	ケーブルプラス電話による通信事業

#### (7) 主要な事業所

事業所名	所在地
株式会社あいコムこうか	滋賀県甲賀市土山町北土山1715番地

#### (8) 使用人の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
24名	—	44.0歳	6年5か月

#### (9) 主要な借入先

(単位:千円)

借入先	借入残高	借入先が有する当社の株式数
(株)滋賀銀行	270,000	—



## 2. 会社の株式に関する状況

### (1) 株式の状況

○会社が発行する株式の総数	600株
○発行済株式総数	600株
○資本金	30,000,000円
○株主数	8名
○株主	

株主名	当該株主の当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	所有株式数	持株比率(%)	所有株式数	持株比率
甲賀市	200	33.3	—	—
甲賀農業協同組合	120	20.0	—	—
(株)ダイヤモンドソサエティ	60	10.0	—	—
水口センチュリーホテル(株)	60	10.0	—	—
(株)水口テクノス	60	10.0	—	—
医療法人社団仁生会	40	6.7	—	—
(株)水口スポーツセンター	40	6.7	—	—
(株)JAゆうハート	20	3.3	—	—

### (2) 新株予約権等に関する事項

該当ありません。

## 3. 会社役員に関する事項

### (1) 取締役及び監査役

	氏名	担当又は主な職業
代表取締役	中 邨 雅 明	
取 締 役	北 子 辰 彦	事業部長委嘱
取 締 役	正 木 仙 治 郎	甲賀市 副市長 (非常勤)
取 締 役	津 田 納	甲賀農業協同組合 総務部部长 (非常勤)
取 締 役	富 浩 一 郎	(株)ダイヤモンドソサエティ 専務取締役 (非常勤)
取 締 役	望 月 三 樹 子	水口センチュリーホテル(株) 代表取締役 (非常勤)
取 締 役	小 山 剛	(株)水口テクノス 専務取締役 (非常勤)
監 査 役	前 川 清 重	(株)水口スポーツセンター 代表取締役専務 (非常勤)
監 査 役	古 倉 みのり	(医)仁生会甲南病院 理事長 (非常勤)

### (2) 取締役ごとの報酬額の総額

(単位:千円)

区分	支給人数	報酬等の額	摘要
取締役	6	5,960	
監査役	2	400	
計	8	6,360	

#### 4. 総会・会議等開催状況

##### (1) 株主総会

種類	年月日	議決状況	
		議案	可否
定時	R4. 6. 28	第1号議案：第11期貸借対照表、損益計算書及び損失処分案の件、剰余金処分の件	可決

##### (2) 取締役会

No.	年月日	特記事項
1	R4. 6. 13	第11期決算書類及び事業報告承認／定時株主総会招集ほか
2	R4. 10. 21	上期中間決算状況／地域情報基盤の民間移行調査の件ほか
3	R5. 3. 27	R4 決算見込／R5 事業計画／災害時相互協定の件ほか

##### (3) 監査

No.	年月日	特記事項
	R4. 6. 3	第11期会計監査

##### (4) 番組審議会

No.	年月日	特記事項
	R5. 3. 23	自主制作番組への意見、提言

##### (5) 全体総集会「春令会」

No.	年月日	特記事項
	R5. 2. 4	日本ケーブルテレビ連盟理事 二瓶氏による基調講演 「ケーブルテレビが目指すこれからの姿」 R5 各部取組み計画発表ほか

# 1. 貸借対照表

(商号) ㈱あいコムこうか

令和5年3月31日 (単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	( 510,761,520 )	<b>I 流動負債</b>	( 222,954,700 )
現金・預金	404,999,587	支払手形	0
受取手形	0	買掛金	5,630,262
売掛金	66,332,822	1年以内返済長期借入金	30,000,000
棚卸資産	22,159,725	未払金	112,312,815
未収入金	15,256,623	未払費用	0
立替金	262,865	前受金	60,748
前払費用	1,478,082	預り金	1,265,631
その他の流動資産	723,816	仮受金	0
貸倒引当金	△ 452,000	未払法人税等	35,075,200
<b>II 固定資産</b>	( 114,035,726 )	未払消費税等	11,491,400
<b>有形固定資産</b>	( 95,943,942 )	リース債務	21,298,644
建物	7,536,934	賞与引当金	5,820,000
構築物	14,403,434	その他の流動負債	0
機械装置	2,678,359	<b>II 固定負債</b>	( 286,279,968 )
車両運搬具	2	長期借入金	240,000,000
工具・器具・備品	9,948,810	長期リース債務	46,279,968
土地	0	長期未払金	0
リース資産	49,124,603	退職給与引当金	0
建設仮勘定	12,251,800	<b>負債の部合計</b>	509,234,668
減価償却累計額	0	<b>純資産の部</b>	
<b>無形固定資産</b>	( 12,967,000 )	<b>I 株主資本</b>	( 115,562,578 )
リース資産	12,624,000	<b>1. 資本金</b>	( 30,000,000 )
ソフトウェア	38,000	<b>2. 資本剰余金</b>	( 0 )
電話加入権	305,000	(1) 資本準備金	0
<b>投資等</b>	( 5,124,784 )	<b>3. 利益剰余金</b>	( 85,562,578 )
出資金	1,090,000	(1) 利益準備金	0
投資有価証券	0	(2) その他利益剰余金	( 85,562,578 )
差入保証金	209,810	別途積立金	0
保険積立金	653,307	繰越利益剰余金	85,562,578
その他の投資	3,171,667	<b>II 評価・換算差額等</b>	( 0 )
<b>III 繰延資産</b>	( 0 )	<b>III 新株予約権</b>	( 0 )
その他の繰延資産	0	<b>純資産の部合計</b>	115,562,578
<b>資産の部合計</b>	624,797,246	<b>負債及び純資産の部合計</b>	624,797,246

## 2. 損益計算書

自:令和4年 4月 1日

至:令和5年 3月31日 (単位:円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	(営業損益の部)		
	売 上 高		742,024,104
	当 期 事 業 原 価	469,786,598	
	販売費及び一般管理費	148,961,346	618,747,944
	営業利益(損失)		123,276,160
	(営業外損益の部)		
	営業外収益		
	受 取 利 息	3,199	
	受 取 配 当 金	6,200	
	雑 収 入	17,368,858	17,378,257
営業外費用			
支 払 利 息	2,059,475		
雑 損 失	0		
そ の 他 費 用	0	2,059,475	
経常利益(損失)		138,594,942	
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益		
	固 定 資 産 売 却 益	0	
	そ の 他 特 別 利 益	0	0
	特 別 損 失		
	固 定 資 産 売 却 除 却 損	9,242,027	
そ の 他 特 別 損 失	0	9,242,027	
税引前当期利益(損失)			129,352,915
法人税、住民税及び事業税			38,743,850
当期純利益(損失)			90,609,065

### 売上高の内訳

事業収入	483,901,486
工事売上	35,940,695
受託料収入	108,181,583
その他収入	114,000,425
売上値引戻り高	△ 85
	742,024,104

## 株主資本等変動計算書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月31日まで

株式会社 あいコムこうか

(単位:円)

	株主資本					株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金			利益剰余金 合計		
		利益準備金	繰越 利益剰余金				
当期首残高	30,000,000	0	△ 5,046,487	△ 5,046,487	24,953,513	24,953,513	
当期変動額							
新株の発行							
当期純利益			90,609,065	90,609,065	90,609,065	90,609,065	
当期変動額合計	0	0	90,609,065	90,609,065	90,609,065	90,609,065	
当期末残高	30,000,000	0	85,562,578	85,562,578	115,562,578	115,562,578	

## 個別注記表

令和 4年 4月 1日から  
令和 5年 3月 31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。

ただし、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

226,868,054円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

600株

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、192,604.29円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、151,015.10円であります。

以上

# 監 査 報 告 書

第12期事業年度（自令和4年4月1日 至令和5年3月31日）の  
貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細書並びに  
関係書類を監査した結果、いずれも適法に処理、記載されていることを  
認めます。

以 上

令和 5年 5月 30日

株式会社 あいコムこうか

監査役 前 川 清 重 印

監査役 古 倉 みのり 印

監査役員の押印については、個人情報保護の観点から印影を抜いております  
印鑑については、監査報告書の原本に頂戴しております

## 令和5年度経営計画方針

### ○はじめに

閣議決定された「令和5年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」において、「我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している。」とされています。

また、日本ケーブルテレビ連盟の「2022 ケーブルテレビ業界レポート」では、「全国約3,000万世帯に繋がる「社会インフラ」に成長したケーブルテレビは、近年、人口減少や少子高齢化、若者のテレビ離れ、携帯電話料金の低廉化、コロナ禍で加速したデジタル化など、ケーブルテレビ業界を取り巻く環境が大きく変化している。」とし、“ケーブルテレビ業界が、地域とともに成長し、更なる発展を遂げるために、2021年6月『2030 ケーブルビジョン』を策定し、「地域DXで地域を豊かに、人々を笑顔に」をミッションに掲げ、業界連携をもって新たな事業領域の創出に取り組んでいるところであり、具現化に向けた動きを加速させている”としています。

### ○取り巻く環境など

2023年は、コロナ後を見据えた「新たな日常」への対応が急務となる1年であり、ポストコロナ時代への対応は、コロナが存在する状態の中で、社会における我々の役割が大きく変わるチャレンジであり、チャンスであると考えます。

これまで、放送サービスに加え、インターネット、電話サービス、音声放送等の幅広いサービスとそれらを支えるインフラを活用し生活の利便性の向上、地域活性化、安心・安全に取り組んできました。CATVを取り巻く環境も急速に変化し、地域におけるケーブルテレビの役割も大きく変わりつつある中で、ケーブルテレビはニューノーマル（新しい日常）時代の新しい地域社会の構築に向けた社会インフラとして、地域の課題解決に貢献するケーブル事業の新たな挑戦に向けた取り組みを強化しなければなりません。

2030 ケーブルビジョンで警鐘が鳴らされているように、ケーブルテレビ事業者が、これまでの事業、手法に固守することなく、地域特性に合わせた変革を行い、今こそ新たな分野に果敢にチャレンジすることが求められています。

将来を見据え、DX化、とりわけ地域コミュニティ、甲賀市、企業に何が提供できるのか。その為には、我々自身が既存のサービスの枠にとらわれず、地域のデジタル化を推進する「地域DXの担い手」に変身しなければならないものと考えます。



## ○運営の基調

ポストコロナでは人々の価値観が変わり、テレワークの一層の普及等生活様式やニーズが変わることで、新たなサービスや技術が求められています。将来を見据えた地域DXの推進は喫緊の課題です。これまでの地域との関係性から、ニーズに合わせた小回りの利いた提案力で地域の課題解決や利便性の追求などを進め、新たな生活様式に併せた、“あいコムこうか”の持続的な成長に繋げていきたいと考えています。

ケーブルテレビ業界では、これまで個社で取り組むことが困難であった事業について、事例共有にとどまらず知識やノウハウを持つ人材の交流など、会員が連携しながら取り組むサービス提供に向けた協力体制の構築が始まっています。

1. “あいコムこうか”は、安心安全のまちづくり、情報の一元化、難視聴対策などを目的に始まったケーブルテレビとして、様々なサービスに取り組み、21,000世帯にまで広がる「地域インフラ」に成長しました。
2. “あいコムこうか”の強みは、放送・通信、有線・無線のすべてを事業領域としており、更にインフラからコンテンツまでの垂直的総合性にあります。
3. ポストコロナでは、「新しい生活様式」に激変し、更に「少子高齢化」、「人口減少」、「あらゆる分野のデジタル化」といった従来からの課題が浮き彫りとなり、甲賀市におけるデジタル化の推進は、当社の使命であると考えます。
4. コロナ禍により変化した「新たな日常」に対応し、“あいコムこうか”が地域のデジタル化を推進し、「地域 DX の担い手」として地域の課題解決に取り組むとともに新たなビジネスの推進役になることを目指します。

当社においては、営業面では一定の獲得減速の傾向が見られ、工事面とも連動し、安定期前の様相も見せています。そのような中で、加入促進については引き続き動向をみながら積極的に推進することとし、自立的運営に向け、設備等投資・営業外費用についても引き続き慎重姿勢で取り組むべきものとしします。

当社にとって様々な社会的動向を見守り、業界の情報を絶えず看視する必要はありますが、直接的には、ネットと融合することで新たな存在に変わろうとしている可能性も生まれており、変化しつつある競争環境の中で、基本サービスとともに、変化に対応し、事業展開を図らなければならないものと考えます。

「魅力を高め、ポテンシャルを十二分に活かすことにより、確実に成長を実現できる。」その確信のもと道筋を描き、進めてきた施策が、持続可能な企業へと変わりました。大きな潮流が目前に迫る中、活力が失われかねない厳しい状況を打破し、私たちの力でチ

チャンスに変えていく。中期ビジョンにおいて、これまで結実させてきたあらゆる取組を深め、進化させ、まとめ上げていきます。

現況として、総務省による「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」において、「公共性と企業性を併せ持つ第三セクター等は、地域において住民の暮らしを支える事業を行う重要な役割を担っている一方で、経営が著しく悪化した場合には、地方公共団体の財政に深刻な影響を及ぼすことが懸念されることから、地方公共団体は、関係を有する第三セクター等について、自らの判断と責任により徹底した効率化・経営健全化等についての取組を進め、もって財政規律の強化に努めることが必要である」と基本的な考え方を述べています。

そして、フローチャートにおいて、経営の健全化・効率化に向けた計画的な取組を要請するとともに、指導、監督や必要な支援を行い、なお経営の改善が見込めない場合は、統合や廃止等抜本的な見直しに取り組む方向性を示しています。

また、社会経済情勢が大きく変化し、「官から民へ」の流れの下、第三セクター等を取り巻く環境も変化しているところです。

甲賀市においても、総務省指針に基づき、第三セクター等に関して、必要に応じて、事業の見直し、法人の整理、関与の在り方について、適切な対処に取り組まれているところです。

こうした背景を踏まえて、改めて、当社においては、大手通信事業者の不採算地域でのサービス展開、公共性の確保、事業の効率的な実施等の役割を考慮しつつ、甲賀市の方針に基づき、長期視野に立ち、設備改修計画、メンテナンス方針等、今後の在り方を再検討し、完全民営化に向け、事業の見直しを実施するとともに、大手への帰属、共同経営、ケーブルテレビ協議会組織による共同購入・設備の共同運用、施設の共有化経営、自立運営等、多様な経営の可能性を模索することとします。

#### ■令和5年度営業獲得目標

950RGU

音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
170	250	350	180

#### ■令和5年度基本方針骨子及び今後の課題

- ・中期ビジョンⅡの実行（令和7年度まで）

実行計画の指針となる中期ビジョンⅡに基づき実行します

- ・あいコムをもっと身近に

地域密着、まちづくりの視点で経営計画を推進します

- ・サービスの充実  
コールセンター、カスタマーセンターをお客様本位で見直し、よりスピーディーな対応を推進します
- ・自立運営  
自立運営を模索するとともに、地域密着事業者として持続可能な運営を確立します
- ・IRUの変更  
10年期限経過のIRU契約について、新たな形を視野に内容更新を進めます
- ・収支バランス  
計画的な設備更新にかかる投資を視野に、健全な収支バランスを構築します
- ・営業計画  
再営業、新規営業、事業所、宅地開発等マーケティングにより計画を実行します
- ・お客さま感謝  
CSプロジェクトを通してお客様への感謝施策を講じ顧客満足度を向上します
- ・甲賀市100%元気応援団  
まちを元気に市民参加イベントやeスポーツなど、CSR活動に取り組みます
- ・SNSによる情報発信  
「こうかポータルサイト」をはじめ、多様なSNSの場で情報を発信します
- ・新たな事業展開  
地域DX、BtoG・C・Bなど様々な課題に取り組み、新たな事業展開を推進します
- ・放送の充実  
地域密着をより推し進め、まちドラ制作、放送の多言語化にも取り組みます
- ・ユニバーサルサービス  
パラダイムシフトの中、マルチキャストの推進、モバイルアプリを提供します
- ・社内のDX化  
文書、ワークフロー、帳簿保存など電子化し、社内のDXを進めます

■損益実績・計画（H30年度～R5年度）

（単位：千円）

	平成30年度 （決算）	令和元年度 （決算）	令和2年度 （決算）	令和3年度 （決算）	令和4年度 （決算）	令和5年度 （計画）
売上高 ①	708,407	705,126	720,880	741,960	742,024	722,733
内、事業収入	417,301	432,725	445,834	467,563	483,901	490,814
製造原価 ②	475,082	424,246	429,463	429,743	469,787	496,381
内、IRU料	10,000	10,000	10,000	10,000	48,317	70,203
売上総利益 ①-②=③	233,325	280,880	291,417	312,217	272,238	226,352
一般管理販売費 ④	107,558	105,064	125,370	140,706	148,961	165,723
営業利益（損失） ③-④=⑤	125,767	175,816	166,047	171,511	123,276	60,628
営業外収益、営業外費用 ⑥	9,424	14,623	22,633	34,264	15,319	8,834
経常利益（損失） ⑤+⑥=⑦	135,191	190,439	188,680	205,775	138,595	69,463
特別損益 ⑧ 旧施設撤去・特別損失繰入含む	▲ 21,873	▲ 26,067	▲ 60,065	▲ 62,294	▲ 9,242	▲ 5,500
税引前当期純利益（損失） ⑦+⑧=⑨	113,318	164,372	128,615	143,481	129,353	63,963
法人税、住民税及び事業税 ⑩	185	185	185	7,336	38,744	18,000
当期純利益（損失） ⑨-⑩=⑪	113,133	164,187	128,430	136,145	90,609	45,963

※付記：上記製造原価②の内、IRU料は消費税込みで表記。

■貸借対照表 実績（H30年度～R4年度）

（単位：千円）

	平成30年度 （決算）	令和元年度 （決算）	令和2年度 （決算）	令和3年度 （決算）	令和4年度 （決算）
資産	442,121	542,002	630,564	592,015	624,797
内、流動資産	293,213	421,514	536,211	497,679	510,761
内、固定資産	148,908	120,488	94,353	94,336	114,036
負債	845,928	781,622	741,755	567,061	509,235
内、流動負債	219,465	256,805	305,326	253,789	222,955
内、固定負債	626,463	524,817	436,429	313,272	286,280
純資産の部	▲ 403,807	▲ 239,620	▲ 111,191	24,954	115,562

■資金収支実績・計画（H30年度～R5年度）

（単位：千円）

	平成30年度 （決算）	令和元年度 （決算）	令和2年度 （決算）	令和3年度 （決算）	令和4年度 （決算）	令和5年度 （計画）
償却前利益	168,817	199,752	157,860	172,565	160,357	95,992
期首現預金（+）	113,067	160,863	244,148	341,673	306,979	405,000
その他、未収未払金等（消費税含む）	▲ 42,021	▲ 21,467	34,665	▲ 12,259	▲ 32,337	▲ 110,193
短期借入金調達（+）	0	0	0	0	0	0
短期借入金返済（-）	24,000	0	0	0	0	0
長期借入金調達（+）	0	0	0	300,000	0	0
長期借入金返済（-）	55,000	95,000	95,000	495,000	30,000	30,000
資金過不足	160,863	244,148	341,673	306,979	405,000	360,799